

鹿児島県立鹿児島南高等学校

令和 6 年度

鹿南高魂育成のための  
教育活動計画

体育科

# 令和6年度 鹿南高魂育成のための教育活動計画内容一覧

## (目次)

シラバス内容	内容の掲載ページ		
	普通科	商業・情報処理科	体育科
1.教育目標等	p.1 (全学科共通)		
2.ループブリック	p.2 (全学科共通)		
3.年間教育活動計画	1年	pp.3-4 (全学科共通)	
	2年	pp.5-6 (全学科共通)	
	3年	pp.7-8 (全学科共通)	
4.学習活動計画	国 語	pp.9-20	pp.9-13
	社 会	pp.21-34	pp.14-16
	数 学	pp.35-39	pp.17-19
	理 科	pp.40-50	pp.20-22
	体 育	pp.51-55	pp.23-24
	芸 術	pp.56-64	pp.25-27
	英 語	pp.65-71	pp.28-30
	家 庭	p.72	pp.31-32
	情 報	p.73	—
	商 業 商業・情報処理科 専門	—	pp.33-34
	体 育 体育科 専門	—	pp.35-50

**生徒の迎える未来=変化の激しい未来**

(AI・ロボット・新技術の発展に伴う職業の淘汰, ライフデザインの変更, 価値観の変化)

そこで

鹿児島南高校としてのミッション: **自ら未来を切り拓く人材の育成を目指す**

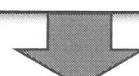
**主体的に考え, 能動的に行動し, (独立自尊)**

**常にチャレンジ・進化し続け, (開拓創造)**

**他者と協働して社会貢献できる(協力奉仕)人材の育成をはかる**



具体的には



**【普通科】**

多岐にわたる分野で未来を  
デザインし, 世界へ発信する  
リーダー及びチームとして  
協働できる人材

**【商業科・情報処理科】**

ビジネス・情報のスペシャリストとして  
の自覚を備え, グローバルに  
活躍するビジネスリーダー及びチー  
ムとして協働できる人材

**【体育科】**

日本や世界のスポーツの發  
展や振興, 競技力の向上の  
ためのリーダー及びチーム  
として協働できる人材

**学科の特性を活かした教育 “鹿児島に貢献し, そして世界へ”**

必要な力

**鹿児島南で身につける力=“鹿南高魂”的育成**

- 【学科共通】** 基礎力 : あいさつ・礼儀作法, 思考・実践の材料や根拠となる学力(知識), 他者との関わりで欠かせないコミュニケーション能力(聞く力も含む), 情報収集力等  
 思考力 : 想像力・未来を予測する力, 課題を発見する力, 客観的に物事を見つめる力(メタ認知), 論理的思考力(筋道を立てた考え方), 情報分析力(批判的思考力(クリティカルシンキング)), 創造する力等  
 実践力 : 情報発信力(ICTの利活用等), 課題を解決する力, 未来を切り拓くキャリア設計力, 主体的な行動力, 協働力(チームワーク)等

**【普通科】**

グローバルな視野で世界を  
考え, 現代社会の抱える  
課題を克服に導く力

**【商業科・情報処理科】**

経済社会・情報社会の将来  
に貢献する起業家精神と  
実行力

**【体育科】**

スポーツを通して  
地域社会や国際社会の  
未来に貢献する力

様々な活動を通して

育成期  
1学年

- 【共通】新入生ガイダンス, 授業, 課外活動, 体育祭, 文化祭, クラスマッチ, ボランティア活動  
 【普通科】全国統一模試, 文理選択, G T E C 受験, 総合的な探究の時間, 各種検定(数検等)  
 【商業科・情報処理科】進路マップ受験, 商業・情報関連各資格検定  
 【体育科】野外活動

充実期  
2学年

- 【共通】授業, 課外活動, 体育祭, 文化祭, クラスマッチ, ボランティア活動, 修学旅行  
 【普通科】全国統一模試, G T E C 受験, 総合的な探究の時間, 各種検定(数検等)  
 【商業科・情報処理科】進路マップ受験, インターンシップ, ビジネス関連各資格検定, IT パスポート等  
 【体育科】野外活動

発展期  
3学年

- 【共通】授業, 課外活動, 体育祭, 文化祭, クラスマッチ, ボランティア活動, 受験勉強  
 【普通科】全国統一模試, 総合的な探究の時間, 各種検定(数検等)  
 【商業科・情報処理科】課題研究・実習, インターンシップ, ビジネス関連各資格検定, 基本情報技術者等  
 【体育科】野外活動, 課題研究

## 鹿児島南高等学校 “鹿南高魂” ルーブリック

## 3年間保存版

		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	目指す姿
基礎力	挨拶・礼儀(基礎人間力)	相手に挨拶されたら挨拶を返す。敬語が使える。	自分から積極的に挨拶をすることができる。敬語の使い分けができる。	校内はもちろん、校外においても自分に関わる地域の方や保護者の方々に積極的に声を出して挨拶ができる。	校外において、笑顔で、誰に対しても挨拶ができ、相手の心情や状況に応じた振る舞い(会釈と話先頭の使い分け等)ができる。	
	思考・実践の材料や根拠となる学力(知識)	授業の内容を教師の説明を聞いて理解する。または定期考査で50点程度取れる。	一度授業で扱ったところの学習内容を復習等見直すことで思い出せる。または定期考査で60点程度取れる。	学習内容がしっかりと定着しており、いつでもそれを引き出すことができる。または定期考査で70点程度取れる。	普段の生活の中で学習内容をいつでも応用させることができる。または定期考査で80点以上取れる。	
	コミュニケーション能力	発表を原稿を読みながら伝える。人の話を静かに聞く。	聞き手の目を見ながら伝えることができる。相手の話を聞きながら要点を整理できる。それに感想を言える。	相手の反応に応じて適切な言葉遣いで伝えることができる。相手の話の要点をまとめ、根拠のある批評や的確な質問をすることができる。	適切な言葉遣いや話術で説得力のあるプレゼンや説明ができる。他者からの質問や批判に真摯に耳を傾け、聞かれたことに的確に答えたり、批判を諷刺破である。	
	情報収集力	情報源を複数持っている(ほしい情報がどれを調べれば入手できるか知っている)。	観察した状況から問題点や課題を考えようとする。	状況を整理して問題点や課題を他者に伝え、他者からもさらに関連する情報を得ることができます。	整理した状況から次のステップに移る手段を提案できる。	
思考力	想像力・未来を予測する力	物事や行動について、その後の結果を考える習慣が身についている。	物事や行動の結果を過去の経験や現在の状況を踏まえて考えることができる。	未知の状況を、現在とることでできる手段に応じて考えることができる。	未知の状況を、現在とることでできる手段に応じて考え、何らかのアクションを起こすことまで考えることができる。	
	課題を発見する力	自己の生活や身近な社会について改善したほうが良いと考えていることがある。	自己の生活や身近な社会から、地域社会や世界に拡張して改善したほうが良いと考えていることがある。	改善したほうが良いと考える課題の原因にまで掘り下げてその改善策を探究することができる。	課題の原因や改善策を追求する中で生じる新たな疑問を発見できる。また、改善策を多角的に検討することができる。	
	客観的に物事を見つめる力(メタ認知)	自分の学習状況の理解と不足しているものを理解している。	自分の学習に不足しているものを理解し、それを補うための行動を起こすことができる。	学習計画を立て計画的に克服のプロセスを踏んでいる。	自分の学習計画や学習方法を結果に基づいて検証し、修正を加えながらより良いものにして努力を継続できる。	
	論理的思考力	相手の意見を聞き、自分との共通点・相違点をそれぞれ理解している。	自分との共通点・相違点がそれぞれ生じている理由や根拠を考えることができる。	共通点・相違点の根拠を検討したり、他の解釈や情報の分析をしたりして、見解が異なる理由を説明できる。	自分と異なる見解を認めたり、他の視点からの情報を論理的に分析したりしている。さらに、根拠に基づいた多角的な視点で探究している。	
	情報分析力(批判的思考力(クリティカルシンキング))	日常生活の中で「なぜ?」という問い合わせをするようにしている。	感じた疑問の解決策を、自分の今現在持っている情報をもとに考えることができる。	感じた疑問の解決策を、複数の情報を批判的に吟味した上で取捨選択し、総合的に考えることができる。	感じた疑問の解決策を考える中で生じる新たな疑問に対しても、同様に批判的な情報吟味によって解決策を考え提案できる。	
実践力	創造する力	自分の考えを持っている。	新しく学んだことや他者の意見・様々なアイディアを活用しようとすることができます。	積極的に求め得た複数の意見・アイディア・計画を統合し、独創的なアイディアを考えることができます。	独創的なアイディアや計画を創造し、他者とともにそれを実現しようとする。	
	情報発信力	伝えたいことを自分で思いついている。	伝えたいことを一方的に相手に伝えることができる。	伝えたいことを、最も効果的な伝達手段を考えて、それにしたがって伝えることができる。	相手に伝えたことを聞きながら、さらに情報を修正整理して伝えることができる。	
	課題を解決する力	課題の存在やその内容を理解している。	課題の原因や背景を追究し、解決するプロセスを提案できる。	原因を追究し、解決する様々なプロセスを検討し、1つ以上の解決策を提案する。実行可能性についても検討することができる。	原因追究に基づいて解決策を提案し、実行可能性や解決のメリット・デメリットについて幅広く考えることができる。	
	未来を切り拓くキャリア設計力	働くことの意味を理解している(職業観の育成がなされている)。将来の進路について考えている。	自己の適性を理解しようとしており、進路についての情報を集めたりして積極的に模索している。	希望する進路に向けて、自らの進路を切り拓くための課題(学力や教科バランス等)を理解している。	将来の夢の実現のために希望する進路や自己の適性を把握し、進路実現に向けて自らの課題を克服する努力を継続している。	
	主体的な行動力	言われたことを、言われたことの意味を理解したうえで言われたとおり実行する。	言われたことをそのままではなく自分なりの改善を加えて実行できる。また、自分の経験からなるべき行動を考えることができます。	自分がとるべき行動を周囲の状況から判断して自発的にとることができ。チームやメンバーの作業の進捗状況からスケジュール・締切に応じたタイムマネジメントができる。	周囲を巻き込みながら自発的な活動を拡大していくことができる。チームやメンバーの能力や適性に応じて作業を割り振り、適宜必要な修正を加えながら完成まで導く。	
普通科	協働力(チームワーク)	身近なメンバーに助けを求めたり、支援したりできる。	課題解決に向けて行動計画を示したり、他者の提案を受け入れたり、メンバーに対して肯定的なな話し方や表情で接することができる。	課題解決に向けて新たな提案や代替的な考え方を示すことができる。メンバーのモチベーションを上げて前進を助ける。	チームで課題解決した成果や手ごたえが持てる。また、チームメンバーがその課題を卓越したレベルで完成するのを率先して支援することができる。	
	経済社会・情報社会の将来に貢献する起業家精神と実行力	グローバルな視野で世界を考え、現代社会の抱える課題を克服に導く力	基礎力レベル2程度 思考力レベル1程度 実践力レベル1程度 地域社会も含む世界に興味関心がある。	基礎力レベル3程度 思考力レベル2程度 実践力レベル2程度 世界の情報や知識を自分のできる範囲の努力で得ている。	基礎力レベル3以上 思考力レベル3程度 実践力レベル2程度 世界各地が抱える具体的な課題に対して原因を知り、自分の意見を持っている。	基礎力レベル3以上 思考力レベル3以上 実践力レベル3以上 世界が抱える具体的な課題に自分自身がそれに対してどう行動すればよいか考え、行動に移している。
	情報処理科		基礎力レベル2程度 思考力レベル1程度 実践力レベル1程度 【観る力】相手の立場や考えを尊重し、その形成過程等を的確に捉えることができる。	基礎力レベル3程度 思考力レベル2程度 実践力レベル2程度 【伝える力】過不足なく聞き取り(聞く)、話を引き出し(聴く)、根拠適否を確かめるための適切な質問(訊く)ができる。	基礎力レベル3以上 思考力レベル3程度 実践力レベル3程度 【感じる力】相手の心情を察知し、会話等をとおし、相手をよりよく知ることができる。	
体育科	スポーツを通して地域社会や国際社会の未来に貢献する力	基礎力レベル2程度 思考力レベル1程度 実践力レベル1程度 生涯スポーツに向けて、運動やスポーツの技能を高めたり、健康的な生活習慣を身につけていたりする。	基礎力レベル3程度 思考力レベル3程度 実践力レベル2程度 自らの競技力向上だけでなく、チームや他の者の競技力向上にも適切な援助ができる。	基礎力レベル3以上 思考力レベル3以上 実践力レベル3以上 競技者としてだけでなく、指導者としてふさわしい資質を身につけている。		

**自ら未来を切り拓く**  
**他者と協働して社会貢献できる(協力奉仕)**  
**常にチャレンジ・進化し続け、(開拓創造)**  
**主体的に考え、能動的に行動し、(独立自尊)**

学期	月	担当部署	企画名	基礎力				思考力				実践力				活動内容等 Classiにアップ			
				間接力移 換・礼儀 (基礎人)	根思考 と・なる実踞性 の力材 (知や)	能コニ ミニュ ニケ ー シ ヨ ン	情報収集力	する想像 力・未 来を予 測	課題を発見 する力	めの客観的 にメタ事 物認知見つ	論理的思考 力	ル思 考 シ ン 力 ク ー ク リ ー 批 ー イ 判 力 的	創造する 力	情報 発信力	課題を解決 する力	リ未 アを計 算力	主体的 な行動力	へ協 チム ワー ク	
学年目標																育成期(基礎力養成期): 鹿南高魂の土台づくりをする。			
学期目標																中学生から「鹿南生」になる。			
一年生 (育成期 (基礎力養成期))	4	教務	入学式	○	○			○	○										
		教務	対面式	○	○			○	○										
		教務	全校朝礼	○	○			○	○										
		生指	服装頭髪指導	○	○					○									
		進路	課題実力考查		○	○			○	○						事前・事後感想記入			
		進・学	新入生ガイダンス	○	○	○	○												
		学年	新入生オリエンテーション	○	○	○	○												
		進路	進路希望調査①			○	○	○		○	○	○		○		記入			
	5	保健	健康診断	○						○									
		教務	第三者面談	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入			
		学年	一日遠足	○		○							○	○	○	(感想記入)			
		生指	学校生活アンケート							○									
		教務	全校朝礼	○		○		○	○										
		学年	学年別朝礼	○		○		○	○										
		学科	学科別朝礼	○		○		○	○										
		生指	頭髪服装指導	○		○				○						事前事後感想記入			
一学期	6	教務	中間考査	○		○			○	○				○		(感想)			
		生指	情報モラル講座	○	○	○		○								(感想)			
		生指	交通安全教室	○	○	○	○	○								感想記入			
		生指	生徒総会	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○	感想記入			
		教務	教育実習	○		○				○						感想記入			
		生指	教育相談	○		○	○	○	○			○	○	○	○	感想記入			
		教務	全校朝礼	○		○		○	○										
		学年	学年別朝礼	○		○		○	○										
	7・8	学科	学科別朝礼	○		○		○	○										
		生指	頭髪服装指導	○		○				○						ワークショップ・感想記入			
		進路	商情1年生進路ガイダンス	○	○	○	○	○	○				○			感想記入			
		生指	薬物乱用防止教室	○	○	○	○	○	○	○						ワークショップ・感想記入			
		生指	学校生活アンケート							○									
		生指	生徒会役員改選			○	○	○				○				事前事後感想記入			
		商情	全商ビジネス計算実務検定	○		○			○				○			(事前事後感想記入)			
		進路	第1回学習時間調査			○	○	○	○			○	○	○		事前事後感想記入			
二学期	9	教務	期末考査	○		○		○	○				○			事前事後感想記入			
		家庭	家庭クラブボランティア	○	○	○	○	○				○				感想記入			
		学級	体育祭選手選定			○	○	○	○				○	○	○	経過の記録			
		学級	文化祭関係話し合い			○	○	○	○			○	○	○	○	経過の記録			
		保健	防火防災訓練	○	○	○	○			○			○						
		進路	1年生進路講演会	○	○	○	○	○	○				○			ワークショップ・感想記入			
		教務	全校朝礼	○		○		○	○										
		学年	学年別朝礼	○		○		○	○										
	10	学科	学科別朝礼	○		○		○	○										
		生指	頭髪服装指導	○		○				○									
		進路	对外模試(普通科)	○		○		○	○				○			事前・事後感想記入			
		商情	全商ビジネス文書実務検定	○		○			○				○			(事前・事後感想記入)			
		教務	弁論大会	○	○	○	○	○		○		○	○			感想記入			
		生指	クラスマッチ	○		○			○				○		○	○	感想記入		
		進路	1学期の反省と2学期への決意	○		○		○	○				○			感想記入			
		教務	大掃除・終業式	○				○	○										
三学期	11	進路	夏季課外	○	○	○				○			○						
		学級	体育祭準備	○		○		○	○				○			経過の記録			
		学級	文化祭準備			○	○	○	○				○		○	経過の記録			
	12	教務	中学生一日体験入学	○		○		○		○			○			記録			
		進路	職業インタビュー	○		○	○									記録			
		進路	文理研究(普通科)	○		○	○									事前・事後感想記入			
四学期	1	進路	オープンキャンパス	○		○	○	○	○	○	○					感想記入			
		生指	教育相談	○		○	○	○	○				○	○	○	○	感想記入		

学 期	月	担当部署	企画名	基礎力			思考力				実践力				活動内容等 Classiにアップ (協働力ムード)		
				間接力・ 礼儀 (基礎人)	根思 考 と る 実 践 の 学 力 材 料 知 や	能 力 コ ミ ュ ニ ケ シ ヨ ン	情 報 收 集 力	す 想 像 力 ・ 未 来 を 予 測	課 題 を 発 見 す る 力	め 客 觀 的 に 物 事 を 見 つ く	論 理 的 の 思 考 力	ル 思 考 分 析 力 シ ン ギ ー ク リ ー テ イ 判 的	情 報 シ ン ギ ー ク リ ー テ イ 判 的	創 造 す る 力	情 報 發 信 力	課 題 を 解 決 す る 力	リ 未 ア 設 計 カ リ 拓 く キ ヤ
学期目標																未来の自分や社会を考える。	
一年生 (育成期) (基礎力養成期)	9	教務	始業式・大掃除	○	○	○	○										
		教務	全校朝礼	○	○	○	○										
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○										
		学科	学科別朝礼	○	○	○	○										
		生指	頭髪服装指導	○						○							
		進路	課題実力検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入
		それぞれ	体育祭練習・予行・会場設営	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入
		体育	体育祭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入
	10	商情	全商英検	○	○	○	○			○							
		学級・部	文化祭準備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		体育	体育科野外活動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		商情	全商情報処理検定	○	○	○	○			○							
		生指	文化祭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入
		生指	学校生活アンケート							○							
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○								
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○								
二学期	11	学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○								
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○			○							
		学生	普通科文理選択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		体育	待久走大会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		商情	全商ビジネス計算実務検定	○	○	○	○			○							
		保健	歯科講話	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入
		経情	日韓語記検定	○	○	○	○			○							ワークショップ・感想記入
		生指	校内読書会							○							
	12	商情	全商ビジネス文書実務検定	○	○	○	○			○							
		進路	第2回学年時間調査					○	○	○	○		○	○	○	○	
		教務	期末考査	○	○	○	○			○			○	○	○	○	事前・事後感想記入
		保健	防火防災訓練	○	○	○	○	○		○			○	○	○	○	感想記入
		家庭	家庭クラブボランティア	○	○	○	○	○		○			○				
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○								
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○								
		学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○								
一年生 (基礎力養成期 総まとめ→思考力養成期への移行期)	1	生指	頭髪服装指導	○	○	○	○			○							
		進路	課題実力検査	○	○	○	○			○							事前・事後感想記入
		生指	教育相談	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入
		進路	対外模試(普通科)	○	○	○	○			○			○	○	○	○	
		商情	全商情報処理検定	○	○	○	○			○			○	○	○	○	
		生指	学校生活アンケート							○							
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○						
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○						
	2	学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○								
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○			○							
		商情	全商商経済検定	○	○	○	○			○							
		生指	安全教育会	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	感想記入
		教務	学年未考査	○	○	○	○			○			○	○	○	○	事前・事後感想記入
		商情	日商簿記検定	○	○	○	○			○			○	○	○	○	
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○						
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○						
3	3	学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○								
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○			○							
		教務	3年生卒業式	○	○	○	○			○							
		教務	自宅学習期間	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(事前・事後感想記入)、
		生指	クラスミッヂ	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	
		進路	スタサボ(普通科)	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	
		進路	合格体験を聞く会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入
		進路	3学期と1年間の反省	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入
		教務	修了式	○	○	○	○	○	○								
		教務	就任式	○	○	○	○	○	○								

学 期	月	担当部署	企画名	基礎力				思考力				実践力				活動内容等 Classiにアップ			
				間接力拶 ー・礼儀 （基礎人 材知りや か）	識根思 考・なる 実践の 学の力 （材料 の知 りや か）	能 力コ ミ ュ ニ ケ シ ョ ン	情報 収集力	する 想像 力・未 来を 予測	課題 を発見 する力	め客 観的 にメ 物事 タ認 を知 いつ	論 理的 的 思 考 力	思 考 力 分 析 シ ン ギ ー ク リ ー テ 批 判 力 的	創造 する 力	情 報 発 信 力	課題 を解 決 する 力	リ 未 ア 設 計 力 を切 り拓 くキ ヤ	主 体 的 な行 動 力	協 チ ー ム ワ ー ク	
学年目標																充実期(思考力養成期)：鹿南高魂を磨く。			
学期目標																鹿南生としての初心に返る。			
4	教務	入学式	○	○	○	○	○												
	教務	対面式	○	○	○	○	○												
	教務	全校朝礼	○	○	○	○	○												
	生指	服装頭髪指導	○	○					○										
	進路	課題実力考查		○	○	○		○	○				○			事前・事後感想記入			
	進路	進路希望調査①			○	○	○		○	○	○			○		記入			
	保健	健康診断	○					○											
	教務	三者面談	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入			
	学年	一日適足	○	○							○			○	○	(感想記入)			
	生指	学校生活アンケート							○										
5	教務	全校朝礼	○	○	○	○	○												
	学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○												
	学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○												
	生指	頭髪服装指導	○	○					○										
	教務	中間考査	○	○	○	○	○		○	○			○			事前事後感想記入			
	生指	情報モラル講座	○	○	○	○	○									(感想)			
	生指	交通安全教室	○	○	○	○	○									(感想)			
	生指	生徒総会	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	感想記入			
	教務	教育実習	○	○						○									
二年生 (充実期 (思考力養成期))	教務	全校朝礼	○	○	○	○	○												
	学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○												
	学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○												
	生指	頭髪服装指導	○	○					○										
	進路	学習時間調査①							○										
	商情	日商簿記検定	○	○	○				○				○						
	生指	生徒会役員改選		○	○	○	○				○								
	商情	秘書技能検定	○	○	○				○				○			(事前事後感想記入)			
	商情	全商ビジネス計算実務検定	○	○	○				○				○			(事前事後感想記入)			
	商情	全商簿記実務検定	○	○	○				○				○			(事前事後感想記入)			
一学期	教務	期末考查	○	○	○	○	○						○			事前事後感想記入			
	家庭	家庭クラブボランティア	○	○	○	○	○					○				感想記入			
	生指	学校生活アンケート							○										
	学級	体育祭選手選定		○	○	○	○	○						○	○	経過の記録			
	学級	文化祭関係話し合い		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	経過の記録			
	保健	防火防災訓練	○	○	○	○	○			○				○					
	教務	全校朝礼	○	○	○	○	○												
	学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○												
	学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○												
	生指	頭髪服装指導	○	○					○										
6	進路	对外模試(普通科)	○	○	○	○	○		○	○				○		事前・事後感想記入			
	商情	全商ビジネス文書実務検定	○	○	○				○				○			(事前・事後感想記入)			
	教務	弁論大会	○	○	○	○	○			○		○	○			感想記入			
	生指	クラスマッチ	○	○	○				○				○		○	感想記入			
	進路	1学期の反省と2学期への決意		○	○	○	○	○	○				○			感想記入			
	教務	大掃除・終業式	○					○	○										
	進路	夏季課外	○	○	○				○				○						
	進路	小論文ガイダンス	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○					
	進路	小論文模試	○	○	○				○				○						
	学級・学年	体育祭準備(マスク-ム等)	○	○	○	○	○					○	○	○	○	経過の記録			
7・8	学級・部	文化祭準備		○	○	○	○	○	○				○	○	○	経過の記録			
	教務	中学生一日体験入学	○	○	○	○	○			○						記録			
	進路	学部学科研究	○	○	○	○	○									事前・事後感想記入			
	進路	オープンキャンパス	○	○	○	○	○		○	○						感想記入			
	生指	教育相談	○	○	○	○	○		○			○	○	○	○				

学年	月	担当部署	企画名	基礎力			思考力			実践力			活動内容等 Classiにアップ					
				間接力 （基礎人）	根思考と実践の学力（知や力）	能力コミュニケーション	情報収集力	する想像力・未来を予測	課題を発見する力	め客観的に物事を見つける力	論理的思考力	ル思考力（シナギー分析力）	情報分析力（クリティカル・批判力）	創造する力	情報発信力	課題を解決する力	リ未来を計画力（アドバイス）	主体的な行動力（協働力）
学期目標		多方面でその能力を發揮する。																
二年生（充実期（思考力養成期））	9	教務	始業式・大掃除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		進路	課題実力検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		その他	体育祭練習・予行・会場設営	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		体育	体育祭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		商情	全商英検	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10	学級・部	文化祭準備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		体育	体育科野外活動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		商情	全商情報処理検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		生指	文化祭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		生指	学校生活アンケート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	二学期	学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		体育	持久走大会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		商情	秘書技能検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		保健	全商ビジネス計算実務検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		保健	蘭科講話	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		商情	日商簿記検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		生指	校内読書会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		商情	全商ビジネス文書実務検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一年生（思考力養成期総まとめ→実践力養成期への移行期）	11	保健	防火防災訓練	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		進路	学習時間調査②	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		教務	期末考査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		家庭	家庭クラブボランティア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		学年	教育講演会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12	進路	GTEC英語検定試験	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		学生	修学旅行	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		商情	全商財務諸表分析検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		商情	全商英検	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		家庭	認知症サポーター養成講習会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		進路	2学期の反省と3学期の決意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	三学期	教務	大掃除・終業式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		進路	冬季課外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		商情	安全教室	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		進路	就職確認テスト	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		教務	学年未考査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		商情	職場体験学習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3	商情	日商簿記検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		商情	インターンシップ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3	教務	3年生卒業式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		教務	自己学習期間	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		進路	スタウト（普通科、商情科）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		進路	就職確認テスト	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		生指	クラススマッチ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3	進路	合格体験を聞く会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		進路	3学期と1年間の反省	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		教務	修了式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		教務	卒業式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

鹿児島南高等学校年間教育活動計画 【予定】 3年生 ※ 授業も同様にループリックを利用して評価し、成長を記録します。

学 期	月	担当部署	企画名	基礎力			思考力				実践力				活動内容等 Classiにアップ ～協働～		
				間接力拶 ～・礼儀～ ～基礎人～	識根思考 と実践の学 力～知や～	能力コ ミュニケー ション	情報収集力	する力・ 想像力・未 来を予測	課題を発見する力	め客観的 に物事認 き～つ	論理的思 考力	ル思考力 ～分析力～ ～クリ～ ～批判力～	創造する 力	情報発信力	課題を解決する力	リアリティ ～設計力～ ～拓くキヤ	
<b>学年目標</b> 発展期(実践力養成期)：鹿南高魂を發揮する。																	
<b>学期目標</b> 部活動や様々な活動の集大成をする。																	
三年生（発展期（実践力養成期））	一学期	教務	入学式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		教務	対面式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		生指	服装頭髪指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入 記入		
		進路	課題実力者査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		進路	進路希望調査①	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入 記入		
		保健	健康診断	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		進路	就職確認テスト	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		教務	三者面談	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入		
		学年	一日選定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入		
		生指	学校生活アンケート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(感想)		
二年生（発展期（実践力養成期））	一学期	教務	中間考査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入		
		進路	就職模試	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		生指	交通安全教室	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		生指	生徒総会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入		
		教務	教育実習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		進路	就職確認テスト	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		進路	对外模試（普通科）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		商情	日商簿記検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		進路	普通科3年進路講演会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ワークショップ・感想記入		
一年生（発展期（実践力養成期））	一学期	進路	就職確認テスト	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		教務	期末考査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入		
		家庭	家庭クラブボランティア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		学級	体育祭選手選定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	経過の記録		
		学級	文化祭関係話し合い	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	経過の記録		
		生指	学校生活アンケート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		保健	防火防災訓練	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		進路	对外模試（普通科）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入		
		進路	就職確認テスト	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入		
		教務	統一LHR（進路保障）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	（事前・事後感想記入）		
		商情	全商ビジネス文書実務検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		教務	弁論大会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入		
		生指	クラスマッチ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入		
		進路	1学期の反省と2学期への決意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入		
二年生（発展期（実践力養成期））	二学期	教務	大掃除・終業式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入		
		進路	夏季課外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		進路	小論文ガイドンス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		進路	小論文模試	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		進路	对外模試（普通科）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		進路	就職選考会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		学級・学年	体育祭準備（応援団等）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	経過の記録		
		学級・部	文化祭準備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	経過の記録		
		進路	オープンキャンパス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入		
		生指	教育相談	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入		

学 期	月	担当 部署	企画名	基礎力				思考力				実践力				活動内容等 Classiにアップ
				間接 力拶 ～・礼 儀（基 礎人）	議根思 考・とる 実践の 力（知や 材料）	能 力コ ミュニ ケーシ ョン	情 報收 集力	想 像力・ 未来を 予測	課 題を 発見 する 力	め 客 的 に メタ事 を見つ く	論 理的 思 考力	創 造 す る 力	情 報 發 信 力	課 題 を 解 決 す る 力	未 来 設 計 力	主 体 的 な 行 動 力
<b>学期目標</b> <b>自分の生きる道を確定させる。</b>																
三年生 (発展期 (実践力養成期))	二学期	教務	始業式・大掃除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		進路	課題実力検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入	
		それされ	体育祭練習・予行・会場設営	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		体育	体育祭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入	
		進路	对外模試（普通科）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		進路	就職試験開始	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		商情	全商英検	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		学級・部	文化祭準備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		体育	体育科野外活動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		商情	全商情報処理検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		生指	文化祭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入	
三年生 (実践力養成期)	三学期	教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入	
		進路	中間検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入	
		教務	芸術鑑賞会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		生指	交通安全教室	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		生指	学校生活アンケート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		体育	持久走大会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入 感想記入	
		商情	秘書技能検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		商情	全商珠算・電卓実務検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ワークショップ・感想記入	
三年生 (実践力養成期)	三学期	保健	歴科講話	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		商情	日商簿記検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		生指	校内読書会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入 事前・事後感想記入	
		商情	全商ビジネス文書実務検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		進路	学習時間調査②	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		教務	期末検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		保健	防火防災訓練	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入	
		家庭	家庭クラブボランティア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		体育	ゴルフ実習（体育科）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		進路	パック模試（全3回）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入	
		商情	全商管理会計検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		商情	全商英検	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
三年生 (実践力養成期総まとめ)	三学期	進路	2学期の反省と3学期の決意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		教務	大掃除・終業式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		進路	冬季課外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		<b>学期目標</b> <b>社会へ飛び立つ最終準備をする。</b>														
		教務	始業式・大掃除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		学科	学科別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		進路	对外模試（普通科）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事前・事後感想記入	
		商情	全商情報処理検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		商情	全商簿記実務検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		商情	課題研究発表会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		体育	課題研究発表会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		生指	学校生活アンケート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		教務	卒業者査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		教務	全校朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		学年	学年別朝礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		生指	頭髪服装指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		商情	全商簿記経済検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		商情	秘書技能検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		生指	安全教室	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		学年	教育講習会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		商情	日商簿記検定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感想記入	
		教務	卒業式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		教務	離任式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

使用教科書	『現代の国語』 (東京書籍)	副教材等	『書いて覚えて実践する 高校生の語彙と漢字』(桐原書店)・国語辞典
学習の到達目標	言語による見方・考え方を働きかせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を養う。		

評価の観点内容		評価方法
知識・技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識や技能の習得を問う小テスト</li> <li>定期考查や課題実力考查</li> </ul>
思考・判断・表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート</li> <li>話し合い活動や発表</li> <li>定期考查や課題実力考查</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、読書に親しむことで自己向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノートの記入状況</li> <li>課題の取り組み状況</li> <li>話し合い活動や発表の状況</li> </ul>

使用教科書	『高等学校言語文化』(教研出版)	副教材等	『高校生の語彙と漢字』古語辞典・国語辞典
学習の到達目標	国語の知識や技能を身に付け、我が国の言語文化に対する理解を深め、論理的思考力や共感力・想像力を伸ばし、伝え合う力を高め、自分の思いや考え、言葉がもつ価値への認識を深め、読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の扱い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。		

学 期	月	単元名	基礎力				思考力				実践力				活動内容・評価規準
			力挨拶 ・礼儀 (基礎人間 の知能) の実力 と思考 能力	コミュニケーション 能力	情報収集力	力想像 力・未 来を予 測する 力	課題を発見 する力	力客観的 に物 見 つ め る	論理的 的思 考	情報分析 力(ク リティ 分析) イ カル シ ン 思 考	創造 する 力	課題を解 決する 力	情報 発信力	設 計 力 を 未 來 に 切 り 拓 く キ ャ リ ア	協 チ カ ム ワ ー ク
一年 (基礎力養成期)	4	古文入門 「児のそら寝」	○	○				○	○				○		【知技】・古典を読むために必要なきまりや古典特有の表現などについて理解できるようになる。 【思判表】・「読むこと」において、作品の成立した背景や経緯等を知り、古語と現代語の言葉とのつながりについて理解できるようになる。
	5	漢文入門 「入門一」「入門二」	○	○				○	○				○		【知技】・漢文訓読のきまりについて理解できるようになる。
	6	羅生門	○	○		○		○	○	○		○	○		【知技】・比喩などの修辞について理解を深めていく。 【思判表】・登場人物の心情の変化を、場面の展開に即して読み取り、主題について考えをまとめられるようになる。
	7														
一年 (基礎力養成期)	9	徒然草 「神無月のころ」	○	○			○	○	○		○	○			【知技】・古典の世界に親しむために、文語のきまりや訓読のきまり、特有の表現等を学ぶ。 【思判表】・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈できるようになる。
	10	側転と三夏	○	○			○	○	○		○	○			【思判表】・小説表現の面白さを味わいながら、登場人物の行動や心情を読み取り、考察する。
	11	戦国策 「漁夫之利」	○	○			○	○	○		○	○			【知技】・訓読の決まりを理解し、読むことが出来るようになる。 【思判表】・現在用いられる故事成語の多くが漢文に由来することを踏まえたうえで、故事成語の成り立ちへの理解を深める。
	12														
一年 (思考力養成期)	1	伊勢物語「芥川」	○	○			○	○	○		○	○			【思判表】・話の展開を読み取り、歌に込められた男の心情について理解を深める。 【主】・歌物語の特徴を理解し、その表現の手法やテーマに沿って、各章段に描かれた内容を的確に捉えることができるようになる。
	2														
	3	十八史略「鶏口牛後」	○	○			○	○	○		○	○			【主】・話の展開や登場人物の言動を読み取り、十八史略の面白さを味わう。

			評価の観点内容								評価方法		
知識・技能			生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようになつたか。								・知識や技能の習得を問う小テスト ・定期考查や課題実力考查		
思考・判断・表現			論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができたか。								・ワークシート ・話し合い活動や発表 ・定期考查や課題実力考查		
主体的に学習に取り組む態度			言葉がもつ価値への認識を深め、読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の扱い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養えたか。								・ノートの記入状況 ・課題の取組状況と提出状況 ・授業、話し合い活動、発表での態度		

使用教科書	東京書籍『精選言語文化』	副教材等	浜島書店『パスワード級別漢字』, 古語辞典
学習の到達目標	国語の知識や技能を身に付け、我が国の言語文化に対する理解を深め、論理的思考力や共感力・想像力を伸ばし、伝え合う力を高め、自分の思いや考え、言葉がもつ価値への認識を深め、読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養った。		

学 期	月	単元名	基礎力				思考力				実践力				活動内容・評価規準
			力接移 ・ れ儀 (基礎人間 知識や根 據)	と考 る・ 実践 の知 能)	コ ミ ニ ケ ー シ ョ ン 能 力	情 報 収 集 力	力想 像 力 ・ 未 來 を 予 測 す る 力	課 題 を 発 見 す る 力	力客 観 的 に 認 物 思 考 力	論 理 的 な 思 考 力	ン カ 情 報 ク リ 分 析 テ イ ー 批 判 的 な 思 考 力	創 造 す る 力	情 報 發 信 力	課 題 を 解 決 す る 力	設 計 未 來 計 力 を 切 り 拓 く キ ア リ ア
二年 (基礎力養成期)	一 学 期	4 5 十訓抄 「大江山の歌」	○	○				○	○					○	[知技]・古典を読むために必要なきまりや古典特有の表現などについて理解できるようになる。 [思判表]・古語と現代語の言葉とのつながりについて理解できるようになる。
		6 枕草子 「ありがたきもの」	○	○				○	○	○	○			○	[知技]・古典の世界に親しみ、作品や文章の歴史的、文化的背景などを理解できるようになる。 [思判表]・作者のものの見方、感じ方、考え方を読み取ることができるようになる。
		7 小説 「鏡」(村上春樹)	○	○				○	○	○	○	○	○	○	[知技]・小説の鑑賞方法を習得する。 [思判表]・登場人物の心理、行動を的確に読み取ることができるようになる。
二年 (思考力養成期)	二 学 期	9 10 詩文 「雑説」	○	○				○	○	○	○			○	[知技]・比較的長い、平易な文章に慣れ、訓読のきまりについて確認する。 [思判表]・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈できるようになる。
		11 作り物語 「竹取物語」	○	○				○	○	○	○			○	[思判表]・登場人物の心理を読み取る。 [主]・作り物語に表れた多様な思いを的確に捉えようとしている。
		12 小説 「富岳百景」(太宰治)	○	○				○	○	○	○	○	○	○	[知技]・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 [思判表]・内容や構成、展開などについて叙述を踏まえ、内容の解釈を深めている。 [主]・主人公の心情変化と、富士山や周囲の人々についての描写に注意して、小説を読み味わおうとしている。
二年 (応用力養成期)	三 学 期	1 日記 「土佐日記」	○	○	○			○	○	○	○			○	[知技]・古典の世界に親しみ、作品や文章の歴史的、文化的背景などを理解できるようになる。 [思判表]・作者のものの見方、感じ方、考え方を読み取ることができるようになる。
		2 史話 「管鮑之交」	○	○	○			○	○	○	○			○	[知技]・比較的長い、平易な文章に慣れ、訓読のきまりについて確認する。 [思判表]・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈できるようになる。 [主]・史話のおもしろさを味わおうとしている。
		3 俳諧 「奥の細道」 思想 「孟子」	○	○				○	○	○	○			○	[知技]・古典の世界に親しみ、作品や文章の歴史的、文化的背景などを理解できるようになる。 [思判表]・作者のものの見方、感じ方、考え方を読み取ることができるようになる。 [主]・進んで比喩表現を多用した論理展開について理解し、学習課題に沿って、思想に興味をもとうとしている。

			評価の観点内容								評価方法		
知識・技能			生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようになつたか。								・知識や技能の習得を問う小テスト ・定期考査や課題実力考査		
思考・判断・表現			論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができたか。								・ワークシート ・話し合い活動や発表 ・定期考査や課題実力考査		
主体的に学習に取り組む態度			言葉がもつ価値への認識を深め、読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養えたか。								・ノートの記入状況 ・課題の取組状況と提出状況 ・授業、話し合い活動、発表での態度		

使用教科書	東京書籍『新編論理国語』	副教材等	浜島書店『パズワード級別漢字』, 国語辞典
学習の到達目標	国語の知識や技能を身に付け、我が国の言語文化に対する理解を深め、論理的思考力や共感力・想像力を伸ばし、伝え合う力を高め。自分の思いや考え、言葉がもつ価値への認識を深め、読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。		

学 期	月	単元名	基礎力				思考力				実践力				活動内容・評価規準
			力換 移・ 礼儀 (基 礎人 間)	と思 考・ 学実 力(基 礎知 識)や 根拠 能力	コ ミュ ニケ ーシ ョン 能 力	情 報 收 集 力	力想 像 力・ 未 来 予 測 す る 力	課 題 を 発 見 す る 力	力客 観 的 に 認 知 する 力	論 理 的 思 考 力	シ カ 情 報 ク リ 分 析 テ ク ニ ク イ 力	創 造 す る 力	問 題 を 解 決 す る 力	設 計 力 を 切 り 拓 く キ ャ リ ア	主 体 的 な 行 動 力
二年 (基礎力養成期)	4 5	「対話とは何か」「世界をつくり替えるために」	○	○	○		○	○	○	○			○		[知技]・評論を読むために必要な語彙を身に付け、論理的構造について理解できるようになる。 [思判表]・表現の特徴に気をつけながら筆者の主張を読み取ることができるようになる。
	6	「少女たちの『ひろしま』」	○	○			○	○	○	○			○		[知技]・戦時下の日常や悲劇に思いを巡らし、時代や社会背景について理解できるようになる。 [思判表]・作者のものの見方、感じ方、考え方を読み取ることができるようになる。
	7	「『ふしぎ』ということ」	○	○			○	○	○	○	○		○		[知技]・具体例を手がかりに論理的に考える方法を習得する。 [思判表]・具体例が導く筆者の主張を的確に読み取り、自らの考えを深められるようになる。
二年 (思考力養成期)	9 10	「学ぶことと人間の知恵」「タップトップを抱えた『石器人』」	○	○			○	○	○	○			○		[知技]・文のつながり、事実と主張の関係に注意して文章を読めるようになる。 [思判表]・人間の思考や学ぶことの意義、人間の脳の働きについて考え、理解を深める。
	11	「思考の肺活量」「安心について」	○	○			○	○	○	○			○		[知技]・比喩表現とその働き、意義を理解する。 [思判表]・筆者の主張する思考のあるべき姿、安心というものの本質について理解を深める。
	12	「弱肉強食は自然の摂理か」「複数の『わたし』」	○	○			○	○	○	○	○	○	○		[知技]・筆者の提示する問い合わせや根拠に注意して読むことができるようにする。 [思判表]・論理展開に留意しながら的確に筆者の主張を理解し、自分のことばで説明できるようになる。
二年 (応用力養成期)	1	「はじめに『言葉』がある」	○	○		○	○	○	○	○		○	○		[知技]・筆者の経験を手がかりに働くことと言葉の関わりについて考える。 [思判表]・筆者のものの見方、感じ方、考え方を読み取り、言葉についての理解を深める。
	2	「楽に働くことと、楽しく働くこと」	○	○	○		○	○	○	○		○	○		[知技]・「楽」と「楽しく」の意味を考えながら対比的に読むことができるようになる。 [思判表]・筆者の「働くこと」についての物の見方、感じ方、考え方を読み取ることができるようになる。 [主]・自らの労働観を深めようとしている。
	3	「情景のなかの労働」	○	○			○	○	○	○		○	○		[知技]・取り上げられた事例を的確に読み取ることができるようになる。 [思判表]・作者のものの見方、感じ方、考え方を読み取ることができるようになる。 [主]・筆者の主張をふまえ、自分の考えをまとめられるようになる。

		評価の観点内容	評価方法
知識・技能		生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようになったか。	・知識や技能の習得を問う小テスト ・定期考査や課題実力考査
思考・判断・表現		論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができたか。	・ワークシート ・話し合い活動や発表 ・定期考査や課題実力考査
主体的に学習に取り組む態度		言葉がもつ価値への認識を深め、読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養えたか。	・ノートの記入状況 ・課題の取組状況と提出状況 ・授業、話し合い活動、発表での態度

使用教科書	東京書籍『新編論理国語』	副教材等	浜島書店『パスワード級別漢字』、国語辞典
学習の到達目標	国語の知識や技能を身に付け、我が国の言語文化に対する理解を深め、論理的思考力や其感力・想像力を伸ばし、伝え合う力を高め、自分の思いや考え、言葉がもつ価値への認識を深め、読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の扱い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。		

評価の観点内容		評価方法
知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようになったか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識や技能の習得を問う小テスト</li> <li>定期考査や課題実力考查</li> </ul>
思考・判断・表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート</li> <li>話し合い活動や発表</li> <li>定期考査や課題実力考查</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識を深め、読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養えたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノートの記入状況</li> <li>課題の取組状況と提出状況</li> <li>授業・話し合い活動・発表での態度</li> </ul>

使用教科書	「地理総合 世界に学び地域へつなぐ」「新詳 高等地図」	副教材等	「地理総合ワークブック」
学習の到達目標	社会的事象の地理的な見方・考え方をつかせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。		

学 期	月	単元名	基礎力			思考力			実践力			活動内容等					
			力挨拶・礼儀(基礎人間)	機思考となる実践学力の(材料・知識や根)	力コミュニケーション能	情報収集力	る想像力・未来を予測する力	課題を発見する力	る客観的・ため物認知・見つめ	論理的思考力	ンキシング・分析力・批判的シン思	創造する力	情報発信力	課題を解決する力	ア未設計を切り拓くキャリ	ヘ協働力ムワーク	
一年(基礎力養成期)	4	地図とGISの活用 1 球面状の世界 2 日本の位置と領域 3 国内や国家間の結びつき 4 暮らしの中の地図とGIS	○	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	【知技】地球上での位置の示し方を理解し、日常生活における時差計算の技能を身に付ける。 【知技】世界地図の様々な図法の特色を捉え、グローバルな立場から日本の領域を理解する。 【思判表】統計地図やグラフを読み取る技能を身に付け、資料を根拠に課題解決の方策を考える。 【知技】地図やGISを活用する技能を身に付ける。
	5																
	6	地理的環境の特色 1 地形と生活文化 2 気候と生活文化 3 産業と生活文化 4 宗教・言語と生活文化	○	○	○		○		○					○			【知技】世界的視野から地形環境や気候環境の全体像を捉え、地図や各種資料から地域ごとの特色について理解する。 【思判表】世界の生活文化が各地域の環境に基づいて発達する産業を基盤に成立した現状を考え、その多様性を宗教や言語などの分布を示した主題図などの資料から理解し、背景を考察する。
	7																
	9	世界各地の生活文化 1 東アジア 2 ASEAN諸国 3 南アジア	○	○	○		○	○	○	○			○				【知技】社会経済システムの変化に焦点を当て、中国や韓国を例にその特徴を捉える。 【知技】多民族社会と地域統合に焦点を当て、多様な文化をもつ東南アジアについて理解する。 【思判表】南アジアの水資源に焦点を当て、水資源と宗教、農業、文化や産業の関わりを各種資料とともに考察する。
	10																
	11	4 イスラーム圏 5 アフリカ 6 EUと周辺諸国 7 ロシア	○	○	○		○	○	○	○			○				【知技】イスラームに焦点を当て、気候条件や宗派、資源などの視点から考察を深める。 【知技】自然環境や生活文化の多様性に焦点を当て、アフリカの課題について考える。 【思判表】南アジアの水資源に焦点を当て、水資源と宗教、農業、文化や産業の関わりを各種資料をもとに考察する。
二学期	12	8 アメリカ・カナダ 9 ラテンアメリカ 10 オセアニア	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	【知技】社会経済システムのグローバル化に焦点を当て、アメリカやカナダを例に多民族社会とその歴史的背景について理解する。 【知技】開発に焦点を当て、ラテンアメリカの農業や鉱業などの産業の多様性の背景を考える。 【思判表】開発に焦点を当て、植民の歴史とそこには展開する産業を主題図やグラフをもとに捉える。
	1	地球的課題と国際協力 1 地球環境問題 2 資源・エネルギー問題	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	【知技】地球環境問題がグローバルな問題であると同時に、自らの問題でもあることをSDGsを踏まえて認識する。 【主】各種資源について、分布の偏在やそれとともに格差、資源の枯渇などの問題とその解決に向けた取り組みをSDGsに関連づけて捉える。
	2	3 人口・食糧問題 4 居住・都市問題	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	【思判表】人口が急増する世界の現状を捉え、人口ピラミッドや相関図などの資料から人口問題の構造と地域差を捉え、その背景や問題点を整理する。 【主】都市に人口が集中する現状とそれとともに格差を捉え、都市計画とSDGsと関連づけながら解決策を考える。
三学期	3	生活圏の諸課題 1 日本の自然災害と防災 2 生活圏の諸課題と地域調査	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	【知技】日本列島の自然環境の特徴を理解し、自然災害の事例についてハザードマップや気象情報などを活用する技能とともに捉える。 【主】日本が抱える地域的な課題について、身近な事例を取り上げ、少子高齢化や過疎化について調査の技能を身に付ける。

		評価の観点内容	評価方法
知識・技能	現代世界の地理的事象についての基本的知識を身につけ、相互の関連について理解し、地図の独創や資料の読み取りなどの地理的技能を身に付けるか。		定期考查、課題実力考查
思考・判断・表現	現代世界の地理的事象について、地域性や歴史的背景を踏まえ、地理的見方・考え方から考察し、地理情報を活用して表現できるか。		・授業態度(ノート、提出物の状況、授業中の発問に対する応答、机間巡回など。) ・作業学習への取り組みと成果
主体的に学習に取り組む態度	周囲と協働して積極的に地理的問題について考察を深め、地理を学ぶことを自己の成長につなげることができたか。		

使用教科書	高等学校 公共(第一学習社)	副教材等	公共ノート(第一学習社)
学習の到達目標	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。		

学 期	月	単元名	基礎力				思考力				実践力				活動内容・評価規準		
			力挨拶 礼儀 (基礎人間 の知識 や根柢 能力)	と思想 する実 力(基 礎資料 や根柢 能力)	コ ミ ニ ケ ー シ ョ ン 能 力	情 報 収 集 力	力想 像 力 ・未 來 を 予 測 す る	課 題 を 見 見 す る 力	力客 観 的 に 認 物 知 見 つ め る	論 理 的 の 思 考 力	シ カ ク 分 析 テ ク ニ ク (シ ー ジ ー )	創 造 す る 力	情 報 發 信 力	課 題 を 解 決 す る 力	設 計 未 來 力 を 切 り 拓 く キ ャ リ ア	主 体 的 な 行 動 力	協 働 チ ム ワ ー ク
一 学 期	4	第1編 公共の扉 第1章 公共的な空間をつくる私たち 第2章 公共的な空間における人間としてのあり方生き方 第3章 公共的な空間における基本的原理	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔主〕社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などのさまざまな集団の一員として生き、他者との協働により当事者として國家・社会などの公共的な空間を作る存在であることを学ぶ。 〔知技〕古今東西の先人の取り組み、知恵などを踏まえ、社会に参画する際の選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論を理解する。
	5		○	○	○		○	○	○	○	○		○		○		〔知技〕古今東西の先人の取り組み、知恵などを踏まえ、公共的な空間における基本的原理を理解する。
	6	第2編 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 第1章 法的な主体となる私たち	○	○	○		○		○	○	○		○		○		〔知技〕憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の争いを調停・解決することなどについて理解する。
	7	主題2 契約と消費者の権利・責任 主題3 司法参加の意義 1 裁判所と人権保障	○	○	○			○	○			○	○	○	○	○	〔知技〕契約が対等な当事者間の合意といえるための条件を理解する。 〔思判表〕個人や社会の紛争を法に基づいて公正に解決するために必要なしくみと、国民が果たすべき責任を考える。
	9	第2章 政治的な主体となる私たち 主題4 政治参加と公正な世論の形成	○	○	○			○	○					○			〔知技〕よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることを理解する。 〔思判表〕民主政治を推進するために、私たちが果たすべき責任を考える。
	10	主題6 日本の安全保障と防衛 主題7 國際社会の変化と日本の役割	○	○	○			○	○					○			〔知技〕日本国憲法の平和主義の下、私たちが果たすべき責任を理解する。 〔思判表〕国際社会を実現するために必要な日本の役割を考察する。
二年 (基礎力養成期)	11	第3章 経済的な主体となる私たち 主題8 就雇と労働問題 主題9 社会の変化と職業観	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○		〔知技〕公正かつ自由な経済活動をおこなうことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊厳を共に成り立たせることが必要であることを理解する。 〔知技〕少子高齢化による労働不足が問題となる中、活発な経済活動と労働者の働きやすさを共に成り立たせるために必要なことを理解する。
	12	主題10 市場経済の機能と限界 主題11 金融のはたらき	○	○	○		○	○	○			○	○	○	○	○	〔知技〕公正で自由な経済活動を通して、市場が効率的な資源配分を実現できるしくみを理解する。 〔思判表〕経済において、金融市場はどのような役割を果たしているのかを考える。
	1	主題12 財政の役割と社会保障	○	○	○		○	○	○				○	○			〔思判表〕少子高齢化が進む中で、財政や社会保障を持続可能なものにするために、政府はどのような役割を果たしていくべきかを考える。
	2	主題13 経済のグローバル化	○	○	○		○	○	○				○	○			〔思判表〕経済がグローバル化する中で、貧困や格差などの問題を乗りこえ、すべての人が幸福に暮らすために、国際社会や私たちがどうあるべきかを考える。
二年 (思考力養成期)	3	第3編 持続可能な社会づくりの主体となる私たち	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	〔主〕持続可能な地域、国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神をもった自立した主体となることに向けて、幸福、正義、公正などに着目して、現代の諸課題を探究する活動を行う。

			評価の観点内容										評価方法		
知識・技能			現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめていく。										・知識や技能の習得を問う小テスト ・定期考査や課題実力考查		
思考・判断・表現			現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。										・ワークシート ・話し合い活動や発表 ・定期考査や課題実力考查		
主体的に学習に取り組む態度			よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。										・ノートの記入状況 ・課題の取組状況と提出状況 ・授業、話し合い活動、発表での態度		

使用教科書	歴史総合 (実教出版)	副教材等	
学習の到達目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働きかせ、課題の追究・解決の活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。		

学 期	月	単元名	基礎力										思考力			実践力				活動内容・評価規準
			力挨拶・礼儀 (基礎人間)	と思想する・実力 (知識の材料や根拠)	コミュニケーション能力	情報収集力	力想像力	課題を発見する力	力客観的メタに認知事物を見つめる	論理的思考	シーケンス) 情報分析力	創造する力	情報発信力	課題を解決する力	設未来力を切り拓くキャリア	主体的な行動力	協働力ムードワーク			
一 学 期	4	歴史の解説 1 歴史と私たち 2 歴史の特質と資料 第1編 近代化と私たち 近代化への軌跡 第1章 近代化への始動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔知能〕高校の歴史学習の動機付けと以後の学習に必要な歴史学習の基本的な技術や学び方を身に付ける。 〔思判表〕中学生までの学習及び「歴史の解説」の学習をふまえ、諸資料を活用して情報を読みこなすためたりする技能を習得する。 〔思判表〕人々の生活や社会のありがたが近代化とともにない変化したことについて考察し、自分の言葉で表現する。 〔知能〕18世紀の日本から見た東アジアの政治・経済と社会を理解する。 〔思判表〕18世紀とその前の日本における経済活動の特徴、漁などのアジア諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。		
	5	第2章 欧米の市民革命と「西洋の衝撃」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔知能〕市民社会と国民国家の形成、資本主義社会と国際分業体制確立の経緯を理解する。 〔思判表〕思想家たちおよび産業革命の経緯などから、諸改革の意義と現在社会との関わりを考察し、自分の言葉で表現する。 〔主〕市民革命と産業革命がもたらした課題について、解決策を追究しようとする。		
	6	第3章 欧米諸国と日本の国民国家形成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔知能〕国民国家の展開と帝国主義による世界分割や移民の状況を理解する。 〔思判表〕国民国家の形成・発展による对外戦争や差別・抑圧について考察し、自分の言葉で表現する。 〔主〕国民国家の形成が社会に与えた影響について、追究しようとする。		
	7	第4章 帝国主義の時代 近代化と現代的な諸課題	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔知能〕欧米諸国の帝国主義の動き、日本と東アジアの関係、アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国との進歩などを基に、アジアの政治・社会を理解する。 〔思判表〕ヨーロッパ・アジア諸国が欧米諸国に与えた影響などに着目しながら、各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との問題などを考察し、表現する。 〔主〕欧米諸国との帝国主義の動きや日本とアジア諸国との関係が、現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し、解決策を追究しようとする。		
三年 へ 実 践 力 養 成 期	9	第2編 国際秩序の変化や大衆化と私たち 国際秩序の変化や大衆化への問い 第5章 第一次世界大戦と大衆社会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔知能〕国際関係の視点を軸に、第一次世界大戦勃発から終戦までの経緯と、ワールド・システムによって形成された国際秩序と、国際社会や各国に生じた政治・社会・文化の変化を理解する。 〔思判表〕第一次世界大戦の絶大戦制がもたらした特徴と、新しい国際秩序と大衆社会の特徴について考察し、自分の言葉で表現する。 〔主〕第一次世界大戦の絶大戦制がもたらした特徴と、20世紀前半における大衆社会の特徴と、現代社会においてどのような課題を生み出したのかを考察し、その解決策について追究しようとする。		
	10	第6章 経済危機と第二次世界大戦 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔知能〕世界恐慌から第二次世界大戦の終戦に至るまでの経緯について、大衆とマスメディアの関わりに着目しながら理解する。 〔思判表〕第一次世界大戦以前と以降の国際関係を比較することで、戦争の経緯が人々に何をもたらしたのかを考察し、自分の言葉で表現する。 〔主〕大戦後形成された平和維持体制における課題が、現代社会にどのような影響をもたらしているかについて考察し、解決策を追究しようとする。		
	11	第3編 グローバル化と私たち グローバル化への問い 第7章 冷戦と脱植民地化	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔知能〕冷戦および冷戦構造の形成と、国連を中心とする和平への向かた新たな国際秩序について、日本と関連付けながら理解する。 〔思判表〕第二次世界大戦以前と以降の国際関係を比較することで、戦争の経緯が人々に何をもたらしたのかを考察し、自分の言葉で表現する。 〔主〕冷戦後形成された平和維持体制における課題が、現代社会にどのような影響をもたらしているかについて考察し、解決策を追究しようとする。		
	12	第8章 多極化する世界 第9章 グローバル化と現代世界	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔知能〕1950年代から80年代を中心に、冷戦下における各国の選択と経済成長について理解する。 〔思判表〕冷戦下の日本と世界の動向について、政治・経済の関連や諸地域間の比較をして多角的に考察し、自分の言葉で表現している。 〔主〕冷戦後は、各諸国の立場が複雑化してきており、現在では多極化する世界が現れている。現在ではどのような課題を生み出しているのかを考察し、解決策について追究しようとしている。 〔知能〕冷戦終結の過程とグローバル化の特徴について理解している。 〔思判表〕グローバル化の進展や地域統合、ナショナリズムの強化について各地域を比較して考察し、その特徴や問題点を自分の言葉で表現している。 〔主〕冷戦の終結とグローバル化の進展がどのような課題を生み出したのかについて考察し、解決策について追究しようとしている。		
三 学 期	1	第8章 多極化する世界 第9章 グローバル化と現代世界	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔知能〕1950年代から80年代を中心に、冷戦下における各国の選択と経済成長について理解する。 〔思判表〕冷戦下の日本と世界の動向について、政治・経済の関連や諸地域間の比較をして多角的に考察し、自分の言葉で表現している。 〔主〕冷戦後は、各諸国の立場が複雑化してきており、現在では多極化する世界が現れている。現在ではどのような課題を生み出しているのかを考察し、解決策について追究しようとしている。		
	2																	・授業への取り組み ・提出課題、レポート ・定期考查、小テスト ・ディスカッション ・グループワーク		
	3																	ほか		

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	歴史用語とその内容を理解できるか。現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史の流れを理解できるか。諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができるか。	
思考・判断・表現	歴史的事象の意義を、相互の関連に着目して考察することができるか。歴史の中の課題を把握し解決をめざして構想することができるか。考察、構想到了他者に説明し議論することができるか。	
主体的に学習に取り組む態度	協働して積極的に学ぼうとする姿勢が見られたか。よりよい社会の形成を視野に、課題を追究・解決しようとする態度が見られたか。歴史を学ぶことを人間としての成長につなげることができたか。	

使用教科書	数学 I Standard (東京書籍)	副教材等	類比方式による2024 数学 I・A 問題集 (九数教)
学習の到達目標	数と式、集合と論証、2次関数、图形と計量、及びデータの分析について理解し、基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方の良さを認識できるようにする。		
基礎力	思考力		実践力
学 期	月	单元名	活動内容等
		間接力移 ・ 礼儀 ～ 基礎人	【知識・技能】 ・整式の基本的な計算ができる。 ・実数の意味を理解し、根号を含む式の計算ができる。 ・不等式の性質をもとに、1次不等式を解くことができる。 ・2次の乗法公式や因数分解の公式を適切に用いて計算することができる。 【思考・判断・表現】 ・既習事項を利用して、問題解決に向けて式を適切に立てたり変形できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く考え、数学的論理に基づき判断しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
一 学 期	4 5	1章 数と式 1節 式の計算 2節 実数 3節 1次不等式	【知識・技能】 ・整式の基本的な計算ができる。 ・実数の意味を理解し、根号を含む式の計算ができる。 ・不等式の性質をもとに、1次不等式を解くことができる。 ・2次の乗法公式や因数分解の公式を適切に用いて計算することができる。 【思考・判断・表現】 ・既習事項を利用して、問題解決に向けて式を適切に立てたり変形できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く考え、数学的論理に基づき判断しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
一年 (基礎力養成期)	6 7	2章 集合と論証 1節 集合 2節 命題と論証	【知識・技能】 ・集合に関する記号の意味を理解し適切に使うことができる。 ・集合と要素の個数について理解する。 ・命題と必要十分条件の用語の定義を学び、理解する。 【思考・判断・表現】 ・集合の考え方を用いて命題を論理的に考察し、簡単な命題の証明ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く考え、数学的論理に基づき判断しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
二 学 期	9 10	3章 2次関数 1節 2次関数とそのグラフ 2節 2次方程式と2次不等式	【知識・技能】 ・2次関数のグラフの特徴について理解し、グラフを書くことができる。 ・2次関数の最大・最小を求めることができる。 ・2次関数のグラフとx軸の共有点の位置関係を活用し、2次方程式の解や2次不等式の解を求めることができる。 【思考・判断・表現】 ・2つの数量関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、問題解決したりできる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く考え、数学的論理に基づき判断しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
二 学 期	11 12	4章 図形と計量 1節 銳角の三角比 2節 三角比の拡張 3節 三角形への応用	【知識・技能】 ・三角比を理解し、様々な値を求めることができる。 ・銳角の三角比の値を用いて、鈍角の三角比の値を求めることができる。 ・正弦定理や余弦定理について三角形の決定条件や三平方の定理・関連付けで理解している。 【思考・判断・表現】 ・図形の構成要素間の関係を考察したり、説明したりようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く考え、数学的論理に基づき判断しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
一年 (思考力養成期)	三 学 期	5章 データの分析 1節 データの分析 2節 データの分析の応用 3節 仮説検定の考え方	【知識・技能】 ・データを整理し、代表値・散らばりについて理解する。 ・相関関係を1つの数値として表す方法として、相関係数を理解する。 【思考・判断・表現】 ・データの散らばり具合や傾向を数値化する方法を考察することができます。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く考え、数学的論理に基づき判断しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
		評価の観点内容	評価方法
知識・技能	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解できたか。数学と人間の活動の関係について認識を深めることができたか。事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能が身に付いているか。		
思考・判断・表現	性質を見いだし、論理的に考察することができたか。性質などに基づいて判断することができたか。数学と人間の関わりに着目し、事象に数学の構造を見いだし、数理的に考察することができるか。		
主体的に学習に取り組む態度	積極的に学ぼうとする姿勢が見られたか。数学のよさを認識し数学を活用したり、粘り強く考え数学的論理に基づいて判断したりしようとしているか。問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしているか。		

使用教科書	数学A Standard (東京書籍)	副教材等	類比方式による 2023 数学Ⅰ+A (九数教)
学習の到達目標	場合の数と確率、図形の性質について理解し、数学と人間の活動の関係について認識を深め、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。		

学年	学期	月	单元名	基礎力		思考力		実践力		活動内容・評価規準	
				力接診・ 批判的・ 礼儀正しい 実践力の へ材料知能や 人間	概念思考・ 論理的思考 など、実学的 要素の個数 を測る力	コミュニケーション能 力を発達させる力	問題を発見する力	問題解決のための 知識と分析力	創造する力		
一年 （思考力養成期）	一学期	4	1章 場合の数と確率 1節 集合と場合の数 ・教え上げの原則と 集合の要素の個数 ・順列	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・和集合・補集合の要素の個数、和の法則や積の法則を利用した場合の数を求めることができる。 ・順列の意味を理解し、その総数nPrや階乗の計算をすることができる。また、円順列や重複順列など、いろいろな順列の計算をすることができる。 【思考・判断・表現】 ・既往事項を利用して、問題解決に向けて式を適切に立てたり、変形できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く考え、数学的論理に基づき判断しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
		5	・組合せ  2節 確率とその基本性質 ・事象と確率 ・確率の基本性質	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・組合せの意味を理解し、その総数nCiを、順列との関係によって求めることができる。また、組合せの考え方を、組分けや同じものを含む順列に応用することができます。 ・事象を組合せにしたり、事象の確率をまとめたりすることができる。 【思考・判断・表現】 ・既往事項を利用して、場の数や確率を多面的に考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く考え、数学的論理に基づき判断しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
		6	3節 いろいろな確率 ・独立な試行の確率 ・反復試行の確率	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・独立な試行の確率について、具体例を通してその意味を理解し、その確率を求めることができる。 ・反復試行の確率を理解し、反復試行の確率を求めることができる。 【思考・判断・表現】 ・独立な試行の確率はそれぞれの事象の確率の積に等しいことに着目し、具体例を通して考察することができる。 ・反復試行の確率について、組合せの考え方と連関させて考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く考え、数学的論理に基づき判断しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
	二学期	7	・条件付き確率 ・期待値	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・条件付き確率の意味と確率の乗法定理を理解し、条件付き確率を求めることができる。 ・期待値について理解し、期待値を求めたり、期待値を利用して確率を求めたりすることができます。 【思考・判断・表現】 ・これまで求めたいた確率と条件付き確率の違いを説明することができる。 ・期待値を具体的な問題の意味を定めに活用することができます。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く考え、数学的論理に基づき判断しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
		9	2章 図形の性質 1節 三角形と比 ・三角形の外心・内心・重心	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・三角形に関する基本的な性質について理解している。 ・角の大きさや線分の長さを求めることができる。 【思考・判断・表現】 ・既知の証明を利用し、他の証明に活かすことができる。また、その証明について、様々な性質を利用しながら考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く考え、数学的論理に基づき判断しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
		10	・三角形の比の定理  2節 円の性質 ・円の性質 ・方べきの定理	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・チャババの定理、メネラウスの定理を利用していろいろな辺の長さや比を求めることができる。 ・円に関する基本的な性質について理解している。 ・角の大きさや線分の長さを求めることができる。 【思考・判断・表現】 ・既知の証明を利用し、他の証明に活かすことができる。また、その証明について、様々な性質を利用しながら考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く考え、数学的論理に基づき判断しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
		11	・2つの円  3節 空間図形 ・空間における2直線・ 2平面の関係 ・直線と平面の関係	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・2つの円の位置関係から補助線を引くことによって、線分の長さを求めることができる。 ・空間における2つの平面のなす角を求めることができる。 ・空間における2直線と平面の位置関係が垂直であることをかき示すことができる。 【思考・判断・表現】 ・2つの円の位置関係を理解し、そこに現れる図形の性質を利用して、2つの円の共通接線の本数を考察したり、説明したりすることができます。 ・空間における2直線と平面の位置関係が垂直になる場合について、平面上の直線上に着目して考察したり、説明したりすることができます。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く考え、数学的論理に基づき判断しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
二年 （実践力養成期）	三学期	12	作図の方法の考察	○	○	○	○	○	○	○	【思考・判断・表現】 ・円の外部の点から接線を2本引いたときの接線の始点と円の接点との関係に気付き、その関係を活用して接線の作図の考え方を説明することができます。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く考え、数学的論理に基づき判断しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
		1	3章 数学と人間の活動 1節 教える ・数との出会い ・数の拡張	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・n進位の特徴を理解している。 ・ユーリッドの除法の仕組みを理解し、それを用いて2つの正の整数の最大公約数を求めることができる。 【思考・判断・表現】 ・既進位の特徴について考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く考え、数学的論理に基づき判断しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
		2	数学I・数学A の復習	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・基本公式・定理を正しく用いることができる。 【思考・判断・表現】 ・既往内容を利用し、いろいろな問題に活用することができます。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く考え、数学的論理に基づき判断しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。

評価の観点内容		評価方法
知識・技能	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解できるか。数学と人間の活動の関係について認識を深めることができたか。事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けたか。	・授業態度（主体的に学習に取り組む態度） ・課題（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度） ・課題実力検査（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度） ・定期検査、小テスト（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度） ・グループワーク
思考・判断・表現	性質を見いだし、論理的に考察することができたか。性質などに基づいて判断することができたか。数学と人間の関わりに着目し、事象に数学の構造を見いだし、論理的に考察することができる。	
主体的に学習に取り組む態度	積極的に学ぼうとする姿勢が見られたか。数学のよさを認識し数学を活用したり、粘り強く考え方の論理に基づいて判断したりしようとしている。問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。	

使用教科書	数学Ⅱ Standard (東京書籍)	副教材等	
学習の到達目標	数学的な見方・考え方を働きかせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する。数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え方数学的論拠基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとするとする態度や創造性の基礎を養う。		

学 期	月	単元名	基礎力			思考力			実践力			活動内容・評価規準				
			人換 移 力	や思 考能 力・ と実 践的 な学 材力 基礎	シコ ミュ ニケ ーショ ン	情報 収集 力	測想 する力 ・未 来を 予 見	課題 を発見 する力	知つ 各観 的力 に物 事を見 認見	論理 的思 考力	のれ い思 考力 カカ ル力 シク ンク キリ ンギ ン	創造 する 力	情 報 発 信 力	課題 を解 決す る力	キ未 ヤ来 アリを ア設 計拓 力く	主 体的 な行 動力
三年（基礎力養成期）	一学期	1 方程式・式と証明 ①多項式・分式の計算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(知識・技能) ・多項式の除法や分数式の四則計算の方法について理解し、簡単な場合について計算をすることができる。 (思考・判断・表現) ・式の計算の方法を既に学習した数式や式の計算と関連付け、多面的に考察することができます。 (主体的に学習に取り組む態度) ・粘り強く考え、数学的論拠に基づき判断しようとする。
		②2次方程式 ③高次方程式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(知識・技能) ・2次方程式の解の種類の判別及び解と係数の関係について理解している。
		④式と証明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(思考・判断・表現) ・実数の性質や等式の性質などを基に、等式や不等式が成り立つことを論理的に考察し、証明することができます。
	二学期	2 図形と方程式 ①点と直線 ②円 ③軌跡と領域	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(知識・技能) ・座標を用いて、平面上の線分を内分・外分する点の位置や2点間の距離を表すことができる。 (知識・技能) ・座標平面上の直線や円を方程式で表すことができる。
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(知識・技能) ・不等式の表す領域を求めたり領域を不等式で表したりすることができます。
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(知識・技能) ・指數を正の整数から有理数へ拡張する意義を理解し、指數法則を用いて数式や式の計算をすることができる。 ・指數関数及び対数関数の値の変化やグラフの特徴について理解し、指數関数及び対数関数のグラフをかくことができる。 ・常用対数の意義を理解し、常用対数を用いて、値を求めることができる。
	三年（思考力養成期）	4 指数関数・対数関数 ①指數関数 ②対数関数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(思考・判断・表現) ・指數関数及び対数関数の性質を用いて、数の大小について判断することができる。
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(知識・技能) ・微分係数や導関数の意味について理解し、関数の定数倍、和及び差の導関数を求めることができる。 ・微分と積分の関係着目し、積分の考え方を用いて直線や曲線のグラフで囲まれた図形の面積を求める方法について考察することができる。
		5 微分と積分 ①微分の考え方 ②積分の考え方	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(思考・判断・表現) ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価、改善したりしようとしている。

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解できるか。数学と人間の活動の関係について認識を深めることができたか。事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・課題</li> <li>・課題実力検査</li> <li>・定期検査、小テスト</li> <li>・グループワーク</li> </ul>
思考・判断・表現	性質を見いだし、論理的に考察することができたか。性質などに基づいて判断することができたか。数学と人間の関わりに着目し、事象に数学の構造を見いだし、数理的に考察することができる。	
主体的に学習に取り組む態度	積極的に学ぼうとする姿勢が見られたか。数学のよさを認識し数学を活用したり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。	

使用教科書	高等学校 科学と人間生活（第一学習社）	副教材等	新課程版ネオパルノート科学と人間生活（第一学習社）
学習の到達目標		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然と人間生活とのかかわり、および科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察・実験などを通して理解させ、科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。</li> <li>・科学技術の発展が、今日の人間生活に対してどのように貢献してきたかについて理解する。</li> <li>・身近な自然の事物・現象および日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ、科学と人間生活とのかかわりについて認識を深める。</li> <li>・自然と人間生活とのかかわり、および科学技術が人間生活に果たしてきた役割についての学習を踏まえて、これからの科学と人間生活とのかかわり方について考察する。</li> </ul>	

学 期	月	单元名	基礎力								思考力				実践力				活動内容・評価規準
			探 索 ・ 社 会 基 本 人 間 力	な る 思 考 ・ 方 法 ・ 理 解 知 の 基 本 材 料 や 根 據 と	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 能 力	情 報 收 集 力	想 像 力	課 題 を 必 要 と 見 る 力	客 觀 的 の 認 知 ・ 物 事 を 見 つ め る 力	論 理 的 の 思 考 力	創 造 す る 力	情 報 分 析 ・ 解 釈 能 力	ク リ ー シ ョ ン 的 の 思 考 力	計 末 来 を 考 え る 力	主 体 的 の 行 動 力	協 働 力 ・ ム ー ワ ー ク			
一 学 期	4	第Ⅰ章 物質の科学 第1節 材料とその利用 ①プラスチックの特徴 ②プラスチックの分類と用途（1）	○	○	○	○		○								○	【知識・技能】・わたしたちの身のまわりにあるプラスチックの特徴と、プラスチックの材料について概ね理解する。・プラスチックやその原料となる物質は、おもに炭素原子と水素原子からなる有機物であることを知識を身に付けている。		
	5	③プラスチックの分類と用途（2） ④さまざまなプラスチック ⑤金属と人間生活 ⑥金属とその製錬（1）	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○		○	【知識・技能】・高吸水性樹脂、導電性樹脂、光透過性樹脂、生分解性プラスチックなどの新しいプラスチックの性質や用途について理解している。 【思・判・表】・プラスチックの性質と用途について、実験・観察などを通して学習できる。・熱に対する性質を調べることによって、プラスチックを熱塑性樹脂と熱硬化性樹脂に分類することができる。		
	6	⑦金属とその製錬（2）	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	【知識・技能】・鉄について、その性質や製錬方法、利用法などについて理解している。・アルミニウムと銅について、その性質や製錬方法、利用法などを、実験・観察を通して科学的に理解している。・資源の再利用法に興味を抱き、特にプラスチックがどのように再利用されているかを理解している。		
	7	⑧金属のさびと合金 ⑨資源の再利用（1） ⑩資源の再利用（2）	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	【知識・技能】・金属性ガラスの再利用を学び、再利用の必要性について科学的に認識する態度を身に付けている。		
	9	第Ⅱ章 生命の科学 第1節 ヒトの生命現象 ①タンパク質のはたらきと構造 ②遺伝子とDNA ③タンパク質の合成 ④血糖濃度の調節	○	○	○	○		○			○	○	○	○		○	【知識・技能】・タンパク質の構造やはたらきについて、理解している。・遺伝子によって決まられているヒトの形質に興味を抱き、DNAの塩基配列や塩基配列の重要性について理解している。・DNAの塩基配列が、タンパク質のアミノ酸配列に置き換えられにくみについて関心を抱く。・核酸の翻訳の仕組みについて理解している。 【思・判・表】・金属の種類とその他の重要性について理解し、血糖濃度の調節のしくみに関する知識を習得している。		
	10	⑤血糖濃度と糖尿病 ⑥病原体の排除（1） ⑦病原体の排除（2） ⑧ヒトの視覚（1） ⑨ヒトの視覚（2）	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	【知識・技能】・身近な病気である糖尿病について関心をもち、糖尿病の原因、治療法、注意点などを理解している。・生体防衛のうち、物理的・化学的な防衛と、白血球による食作用のしくみについて理解している。・抗体活性による生体防衛のしくみ、および二次応答を利用した子孫接種のしくみ、さらにはアレルギーについて理解し、知識を身に付けている。 【生体的態度】・ヒトの感覚について興味をもち、ヒトの眼の構造を学習し、複雑な種類やはたらきについて的確に表現できる。		
一年 ( 思 考 力 養 成 期 )	11	第Ⅲ章 熱や光の科学 第2節 光の性質とその利用 ①光の発生と速さ ②光の反射・屈折 ③光の分散	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○		○	【知識・技能】・身のまわりのさまざまな光に関心を抱き、光の速さが解明された過程について理解している。・身边に感じられる光の反射・屈折の現象方に興味をもち、実験を通して、そのしくみを物的な視点で理解している。・身边に感じられる光の分散・散乱に関心を抱き、そのしくみについて、科学的に理解している。		
	12	④光の分散 ⑤光の回折・干渉・偏光 ⑥磁波の種類とその利用（1） ⑦電磁波の種類とその利用（2）	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○		○	【知識・技能】・身のまわりの光の回折、干涉・偏光に関心を抱き、そのしくみについて、物理的な観点から理解している。・日常生活便利化される電磁波の利用に興味を抱き、情報通信、医療、物質の解析や非破壊検査などの応用について学習し、電磁波のこれから的人間活動への貢献について理解できる。		
	1	第Ⅳ章 地球や宇宙の科学 第1節 自然景観と自然災害 ①日本列島のなれたち ②火山活動と地表の変化 ③火山災害と防災 ④地震活動と地表の変化	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	【知識・技能】・身のまわりにある景観に興味をもち、日本列島の特徴とその成因、日本列島におけるブレークトの動きについて科学的に理解している。・日本の地震に興味をもち、地震の発生のしくみや、日本列島の地震活動とブレークトとの関連性について、科学的に理解している。 【思・判・表】・日本列島の火山に興味を抱き、火山の噴火によって噴き出される火灰や火山灰による原因や、火山のクレーターの関連性など、火山活動と火山災害について理解できる。 【生体的態度】・火山の災害と防災について意図的に学習する態度を示し、火山噴火によって直接おこされる被害や、次々火山噴火の予知と防災について、科学的・論理的に理解し、的確に表現できる。		
三 学 期	2	⑤地震災害と防災 ⑥水のはたらきと地表の変化（1） ⑦水のはたらきと地表の変化（2） ⑧気象災害と防災	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○		○	【知識・技能】・地震災害と防災について、意図的に学習する態度を示し、地震が地盤及び被災地や地盤による二次灾害、地震の予知と防災について、科学的に理解している。 【思・判・表】・気象災害と防災について興味をもち、豪雪、台風、集中豪雨、土砂災害など、日本列島に見られる気象災害の特徴とそれがあらじみについて、科学的に理解している。また、土砂災害の防災について、論理的に思考できる。 【生体的態度】・河川や海岸に興味をもち、河川や海岸の形成のようすを表現できる。		
	3	⑨水のはたらきと地表の変化（1） ⑩水のはたらきと地表の変化（2） ⑪気象災害と防災	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	【知識・技能】・地震災害と防災について、意図的に学習する態度を示し、地震が地盤及び被災地や地盤による二次灾害、地震の予知と防災について、科学的に理解している。 【思・判・表】・気象災害と防災について興味をもち、豪雪、台風、集中豪雨、土砂災害など、日本列島に見られる気象災害の特徴とそれがあらじみについて、科学的に理解している。また、土砂災害の防災について、論理的に思考できる。		

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	科学技術の発展の人間生活への貢献、身近な事物・現象を通しての現代の人間生活と科学技術の関連性についての知識を身に付ける。これらの科学技術と人間生活のあり方について理解する。	・授業、実験中の姿勢 ・実験レポート ・定期考査 ・提出課題、小テスト
思考・判断・表現	身近な事物・現象の中に問題を見出し、観察、実験、調査などを行って得た結果について、科学的に思考し、判断する。 そこから導き出した自らの考えを的確に表現する。	
主体的に学習に取り組む態度	身近な事物・現象に興味や探究心をもち、科学的な視点・考察力を養うとともに、科学技術に対する興味を高める態度を身に付ける。	

使用教科書	東京書籍「新編 化学基礎」	副教材等	ニューサポート化学基礎
学習の到達目標		・日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するるために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。 ・観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 ・物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	

学 期	月	単元名	基礎力	思考力	実践力	活動内容・評価規準							
			な思 考力 ・理 解力 ・記 憶力 ・基 礎入 門力	コ ミニ ニケ ン能 力	信 頼 能 力		論 理 的 な 思 考 能 力	探 索 的 な 思 考 能 力	創 造 的 な 思 考 能 力	信 頼 能 力	探 索 的 な 思 考 能 力	主 動 的 な 思 考 能 力	一 次 的 な 思 考 能 力
一 学 期	4	1編 化学と人間生活 1章 化学とは何か ・身のまわりのさまざまな化学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	4	2章 物質の成分と構成元素 1節 物質と化合物 ・物質と化合物 ・化合物と複合物 ・物質の構成元素 ・元素 ・元素と化合物 ・元素の確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5	3節 物質の三態 ・粒子の熱運動 ・物質の状態と物質変化 ・状態変化と熱運動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5	2編 物質の構成 1章 原子の構造と元素の周期表 1節 原子の構造 ・原子 ・電子 2節 電子配置と周期表 ・電子の電子配置 ・元素の周期表 ・周期表	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6	2章 化学結合 1節 イオンとイオン結合 ・イオンの生成 ・イオン化エネルギー ・イオン結合とイオン結晶	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	7	2節 分子と共有結合 ・共有結合と分子の形成 ・分子結合物 ・配位結合 ・電気活性度と分子の極性 ・分子間力と分子結晶 3節 金属と金属結合 ・金属 ・金属結合 4節 化学結合と物質の分類 ・化学結合と物質の分類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9	3編 物質の変化 1章 物質量と化学反応式 1節 原子量・分子量・式量 ・原子の相対質量 ・原子量	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10	2節 物質量 ・アボガドロ数と物質量 ・1 molの気体の体積	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	11	3節 溶液の濃度 ・溶液の濃度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12	4節 化学反応の表し方 ・化学反応式 5節 化学反応式と率の関係 ・化学反応式の表し量の関係	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
二 学 期	1	2章 酸と塩基 1節 酸と塩基 ・酸と塩基の性質 ・酸と塩基の定義 ・pH・意味の酸・塩基 ・酸の強度 ・酸の強度の強弱	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	11	2節 水素イオン濃度とpH ・水素イオン濃度 ・水素イオン濃度とpH ・pH指示薬・pHの測定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12	3節 中和反応と塩の生成 ・中和反応と塩の生成 ・塩の種類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三 学 期	1	4節 中和滴定 ・中和滴定の量的関係 ・中和滴定 ・滴定曲線	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2	5章 酸化還元反応 1節 酸化と還元 ・酸化と還元 ・酸化と酸化還元反応 2節 酸化剤と還元剤 ・酸化剤と還元剤 ・電池のしくみ ・実用的応用 ・金属の製錬 ・電気分解	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3	6章 終章 化学が拓く世界	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

評価の観点内容				評価方法
知識・技能				授業、実験に対する取り組み方や理解度 ・実験レポート ・定期考査 ・提出課題、小テスト
思考・判断・表現				化学の問題に対して、ある考え方や見通しをもって実験や観察などをを行い、課題を解決するための科学的な判断力や表現力が備わっている。
主体的に学習に取り組む態度				化学の事象・現象を科学的に探明するために、見通しを立て、振り返ったりしながら、主体的に探究し、学習する力が養われている。

使用教科書	高等学校生物基礎（啓林館）	副教材等	Navi & トレーニング生物基礎（啓林館）
学習の到達目標	現代生物学の基礎となる代謝、遺伝子、恒常性、免疫、生態系といった基礎的な内容を、最先端の生物学を織り交ぜながら学習し、生命に対する畏敬の念を育て、生命を尊重する精神を養う。		

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	生物用語とその内容を理解できるか。観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業への取組</li> <li>実験レポート</li> <li>授業中の小テスト</li> <li>提出課題</li> <li>定期考查</li> </ul>
思考・判断・表現	自然の事物・現象の中に問題を見出し、探究する過程を通して、事物を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現しているか。	
主体的に学習に取り組む態度	自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的态度を身に付けようとしたか。	

使用教科書	地学基礎（実教出版）	副教材等	ビジュアルプラス地学基礎ノート（実教出版）
学習の到達目標	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、課題を解決するための科学的な見方や考え方を養う。		

学 期	月	単元名	基礎力			思考力			実践力			（協 働 力 ム ワ ー ク）	活動内容等	
			力挨拶 礼儀 ～基礎人間	親 想 と 考 る 実 学 方 の 材 知 識 や 能	力コ ミュ ニ ケ ー シ ョ ン	情 報 収 集 力	る 想 力 力	課 題 を 発 見 す る 力	る 客 力 的 的 に タ 物 認 知 し め	論 理 的 的 思 考 力	創 造 す る 力	情 報 發 信 力	課 題 を 解 決 す る 力	ア 未 来 設 計 力 を 切 り 拓 く キ ャ リ
三年 （思考力養成期）	4	1章 地球の構成と運動 1部 地球の構造 2部 ブレートの運動 3部 地震と火山												【知技】 ○実際には見えない地球の内部をイメージして構造を理解する。 ○人の組織や働き、循環などを学習し、地球上の水との関係を理解する。 ○地球の熱収支は、どのように保たれているかについて学習する。 【思判表】 ○地震・火山活動の発生原因や分布、それに伴う二次災害について学び、グループで対策を講じる。 ○大気や海水の循環、季節の移り変わりを説明する。 【主】 ○相互授業を行い、地球に関する知識の定着を確認する。
	5	2章 大気と海洋 1部 大気の構成と運動 2部 大気の大循環 3部 海洋の構造と海水の運動 4部 日本の四季の気象と気候	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	6													
	7													
	9	3章 宇宙、太陽系と地球の誕生 1部 宇宙の誕生 2部 太陽の誕生 3部 惑星の誕生と地球の成長	○	○	○				○		○	○	○	
	10													
	11	4章 古生物の変遷と地球環境の変化 1部 地層のでき方 2部 化石と地質時代の区分 3部 古生物の変遷と地球環境	○	○	○				○	○	○	○	○	
三年 （実践力養成期）	12													
三年 （実践力養成期）	三 学 期	5章 地球の環境 1部 日本の自然環境 2部 地球環境の科学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知技】 ○日本の自然環境を構成する要素について学ぶ。 ○環境全体の環境について、現状と課題を理解する。 【思判表】 ○自分の能力と地層形成について問題演習をとおして体得する。 【主】 ○居住地近くの堆積相をレポートにまとめる。

		評価の観点内容	評価方法
知識・技能		・学習した基本的な概念や、原理・方法が正しく理解でき、自然現象についての知識を身に付けていたか。推論、実験、検証の過程で科学的な考え方・方法を用いたか。	・授業、実験中の姿勢 ・実験レポート ・定期考査 ・提出課題、小テスト
思考・判断・表現		・観察、実験結果を正しく判断し、図、グラフ、数式で表現することができるか。 ・地学を学ぶ意義と必要性を理解し、自身の日常生活と関連づけながら考えることができたか。 ・グループ活動や相互授業において、相手がわかりやすい表現で伝えることができたか。	・思判表
主体的に学習に取り組む態度		・身の回りの現象について関心をもち、意欲的に課題を追求する姿勢が見られたか。 ・グループ活動や相互授業において、積極的に協働する姿勢を習得できたか。 ・与えられた提出物等を期限を遵守し、自分にとって、より良い状態に仕上げられているか。	・思判表

使用教科書	現代高等保健体育（大修館）	副教材等	現代高等保健体育ノート（大修館）
学習の到達目標	保健の見方・考え方を働きかせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成する。		

学年	学年	単元名	基礎力		思考力			実践力				活動内容・評価規準					
			力挨拶・礼儀基礎人間	と思考する・実践力の知的能力や根柢	コミュニケーション能力	情報収集力	力想像力・未来を見つめる	課題を発見する力	力客観的に認知する力	論理的思考力	シカ情境分析力	創造する力	情報発信力	課題を解決する力	設未来計画力を切り拓くキャリア	主体的な行動力	「協働力」マーク
一年（基礎力養成期）	一学期	現代社会と健康 1 健康の考え方と成り立ち 2 私たちの健康のすがた	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○		【知識・技能】 ・分野：脳梗塞疾患、虚血性心疾患などの生活習慣病などのリスクを軽減する方法について、適切な運動、食事、休養及び睡眠など、調和の取れた健康的な生活を指向することが重要であることを理解する。 【思考・判断・表現】 ・国民の健康状態について、健康水準の向上や疾病構造の変化に関するデータや資料に基づいて分析する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現象の国民の健康課題に基に、自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指している。	
		3 生活習慣病の予防と回復 4 がんの原因と予防 5 がんの治療と回復 6 運動と健康 7 食事と健康 8 休養、睡眠と健康	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・分野：脳梗塞疾患、虚血性心疾患などの生活習慣病などのリスクを軽減する方法について、適切な運動、食事、休養及び睡眠など、調和の取れた健康的な生活を指向することが重要であることを理解する。 【思考・判断・表現】 ・生活習慣病の予防と回復について、習得した知識を基に自他の生活習慣や社会環境を分析し、リスクの軽減と生活の質の向上に必要な個人の取組や社会的な対策を整理する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・生活習慣病の予防と回復の内容を生かし、自他の明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養っている。
		9 喫煙と健康 10 飲酒と健康 11 薬物乱用と健康	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・喫煙や飲酒は、生活習慣病などの要因となり心身の健康を損ねることを理解する。 ・喫煙や乱用は、心身の健康、社会の安全などを対して深刻な影響を及ぼす上から、決して行ってはならないことを理解する。 【思考・判断・表現】 ・喫煙、飲酒、薬物乱用の防止について、我が国これまでの取組を個人への働きかけと社会環境との対策の面から分析している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・依存性についての知識を生かし、自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指している。
	二学期	12 精神疾患の特徴 13 精神疾患の予防 14 精神疾患からの回復	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・精神疾患は、精神機能の基盤となる心理的、生物的、または社会的な機能の障害など的原因となり、認知、情緒、行動などの不調により、精神活動が正常な状態でない状態であることを理解する。 【思考・判断・表現】 ・精神疾患の予防と回復について、習得した知識を基に、心身の健康を保ち、不調に早く気付くために必要な個人の取組や社会的な対策を整理している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・精神疾患の知識を生かし、自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指している。
		15 現代の感染症 16 感染症の予防 17 性感染症・エイズとその予防	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・感染症は、時代や地域によって自然環境や社会環境の影響を受ける、発生や流行に違いが見られるることを理解する。 【思考・判断・表現】 ・感染症の発生や流行に時代や地域によって違いがみられるることについて、事例を通して整理し、感染症リスクを減らすための個人の取組及び社会的な対策に応用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・感染症の危険性を理解し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養っている。
		18 健康に関する意思決定・行動選択 19 健康に関する環境づくり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・適切な意思決定や行動選択には、個人の知識、価値観、及び人間関係などを踏まえて意思決定に関連していることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・現象の社会問題について、自他の社会の問題の解決方法と、それを選択した理由などを踏まえ合った、筋道立てて説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に学習に取り組む態度
一年（実践力養成期）	三学期	2 安全な社会生活 1 事故の現状と発生要因 2 安全な社会の形成 3 交通における安全	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・交通事故を防止するには、自他の命を尊重するとともに、自分自身の心身の状態や周りの環境を考慮して行動する必要があることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・安全な社会生活について、様々な事故や災害の事例から、安全に関する情報を整理し、適切な対策を講じて実践する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・安全な社会作りに必要な知識を生かし、自他の健康の保持増進を支える環境づくりを目指している。
		3 4 応急手当の意義とその基本 5 日常的な応急手当 6 心肺蘇生法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・気道確保、人工呼吸、胸骨圧迫、AEDの使用方法や手順について理解し、AEDなどを用いて心肺蘇生法ができる。 【思考・判断・表現】 ・心肺蘇生法について、様々な事故や災害の事例から、安全に関する情報を整理し、適切な対策を講じて実践する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・安全な社会作りに必要な知識を生かし、自他の健康の保持増進を目指している。

評価の観点内容		評価方法
知識・技能	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>事実的な知識の習得を問う小テスト</li> <li>単元テストの結果</li> <li>実技講習の結果</li> </ul>
思考・判断・表現	健康についての自他や社会の課題を見出し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健ノートの記入内容</li> <li>発表の内容</li> <li>単元テストの内容</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健ノートの記入状況</li> <li>発表の状況</li> <li>グループでの話し合いへの取り組み方</li> </ul>

使用教科書	現代高等保健体育（大修館）	副教材等	現代高等保健体育ノート（大修館）
学習の到達目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成する。		

学 期	月	単元名	基礎力										思考力				実践力				活動内容・評価規準
			力挨拶・礼儀 基礎人間 の知識や根柢	思考・学 力実践の 知識や根柢	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 能 力	情報収集 力	力想像 力・ 未来 を予測 する 力	課題 を発見 する 力	客観的 の物事 を見つ める 力	論理的 の思 考力	シ カ リ ー ク 分 析 力	創 造 力	情 報 發 信 力	課 題 を解 決 する 力	設 計 未 来 計 画 力	主 体 的 な 行 動 力	( 協 働 チ ム ワ ー ク )				
一年（基礎力養成期）	一学期	生涯を通じる健康 1 ライフステージと健康 2 思春期と健康 3 性意識と性行動の選択	○ ○ ○ ○				○ ○ ○					○ ○ ○						【知識・技能】 ・生涯を通じて心身の発達や性的成熟に伴う身体面、心理面、行動面などの変化に開き、健康課題が生じることがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・思春期と健康について、習得した知識に基く、心身の発達や性成熟に伴う健康課題を解決するため、性に関する情報を適切に整理している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・思春期における健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話したり、筋道を立てて説明している。			
		4 妊娠・出産と健康 5 避妊法と人工妊娠中絶 6 結婚生活と健康 7 中高年期と健康 8 働くことと健康	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	【知識・技能】 ・結婚生活について、心身の発達や健康の保持増進の観点から理解している。 ・受精、妊娠、出産とともに伴う健康課題について理解するとともに、健康課題には年齢や生活習慣などが関わることについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・結婚生活と健康について、習得した知識に基く、結婚生活に伴う健康課題の解決や生活の質の向上について、保健・医療サービスの活用方法を整理して説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・結婚生活における事象や情報などについて、健康に関する原則や概念を基に整理した個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を整理している。 【知識・技能】 ・労働生活における事象や職業病などの労働災害は、作業形態や作業環境の変化に伴い質が変化してきたことを理解している。 ・働く人の健康の保持増進は、職場の健康管理や安全管理とともに、心身両面にわたる総合的・積極的な対策の推進が図らねばならないことを理解している。 【思考・判断・表現】 ・労働生活における事象や職業病について、習得した知識に基く、労働災害の防止に向けて、個人の取組と社会的対策を整理している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・働く人の健康の保持増進について、習得した知識に基く、生活の質の向上を図ることと関連付けて、課題解決の方法を実践している。			
		9 労働災害と健康 10 健康的な職業生活	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	【知識・技能】 ・人間の生活や産業活動は、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染などの自然環境汚染を引き起こし、健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりすることがあるということがについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・環境汚染と健康における事象や情勢などについて、健康に関する原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を整理している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・健康の影響が被害を防止するためには、汚染物質の排出をできるだけ抑制したり、排出された汚染物質を適切に処理したりする必要と説明できる。			
		11 健康を支える健康づくり 1 大気汚染と健康 2 水質汚濁、土壌汚染と健康	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	【知識・技能】 ・環境基本法などの法律等が制定されており、環境基準の設定、排出物の規制、環境整備などの統合的・計画的対策が講じられていることについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・人の健康や産業活動などによって引き起こされる自然環境汚染について、事例を通して整理したり、疾病のリスクを軽減するために、環境汚染の防除や対策を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・上下水道事業、ごみやし尿などの廃棄物を適切に処理する等の環境衛生活動は、自然環境や学年・地域などの社会生活における環境、及び人々の健康を守るために行われることについて説明し、実際に繋げている。			
	二学期	12 3 環境と健康にかかわる対策 4 ごみの処理と上下水道の整備 5 食品の安全性	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	【知識・技能】 ・食品の安全性と食品衛生に関する活動について、習得した知識を自他の日常生活に適用して、健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てている。 【思考・判断・表現】 ・食品の安全性と食品衛生に関する活動について、習得した知識を自他の日常生活に適用して、健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・食品の安全性と食品衛生に関する活動について、習得した知識を自他の日常生活に適用して、健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てている。			
		1 6 食品衛生にかかわる活動 7 保健サービスとその活用	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	【知識・技能】 ・我々の国では、人々の健康を支えるための保健・医療制度が存在し、行政及び他の機関などから健康に関する情報、医療の供給、医療費の保険も含め多くの制度が整備されている。 【思考・判断・表現】 ・医薬品の制度とその活用について、医薬品には承認制度があり、販売に規制が設けられていることと利害の仕方を整理している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・医薬品の制度と関連付けながら、生活の質の向上のために利用の仕方を整理している。			
		2 8 医療サービスとその活用 9 医薬品の制度とその活用	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	【知識・技能】 ・我々の国では、人々の健康を支えるために、健康課題に対応して各種の保健活動や医療活動が行われていることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、健康に関する環境づくりへ積極的に参加していくために、適切な情報を選択・収集している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・健康を支える環境づくりについて、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、筋道立てて説明したりしている。			
二年（実践力養成期）	三学期	3 10 さまざまな保健活動や社会的対策 11 健康に関する環境づくりと社会参加	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	【知識・技能】 ・我々の国では、人々の健康を支えるために、健康課題に対応して各種の保健活動や医療活動が行われていることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、健康に関する環境づくりへ積極的に参加していくために、適切な情報を選択・収集している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・健康を支える環境づくりについて、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、筋道立てて説明したりしている。			

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けている。	・実事的な知識の習得を問う小テスト ・単元テストの結果 ・実技講習の結果
思考・判断・表現	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養っている。	・保健ノートの記入内容 ・発表の内容 ・単元テストの内容
主体的に学習に取り組む態度	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養っている。	・保健ノートの記入状況 ・発表の状況 ・グループでの話し合いへの取り組み方

使用教科書	MOUSA1 (教育芸術社)	副教材等	Music Note (啓隆社)
学習の到達目標	音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を身に付ける。		

学期	月	単元名	基礎力					思考力			実践力			活動内容・評価規準				
			力挨拶 ・礼儀 （基礎力養成人間 性）	と思考する ・学実力（ 知識の 基礎材料） や根拏 能力	コミュニケーション能 力	情報収集力	方想像力 ・未来を予測する 力	課題を発見する 方	方客観的 ・認物知見 の思考	論理的 の思考	シカ情 グラーク分 析力	個別分析 力	創造する 力	情報発信 力	課題を解 決する方	設計実 行力	主体的 な行動 力	△協 力
一年（基礎力養成期）	4・5・6・7	【歌唱】 ・発声の基本を身につけよう ・曲想を感じ歌おう	○	○	○	○	○							○	○			【知識・技能】 ・姿势に手本が法について理解する。 【思考・判断・表現】 ・校歌歌詞の内容を理解し、旋律を覚える。 ・歌を歌うことで「負けないで」「花」を学習し、曲にふさわしい表現を考え歌出す。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・姿勢に気をつけ積極的な態度で歌唱する。
		【器楽】 ・ギターの弾き語りに挑戦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・フォークギターの基本的な奏法を身に付ける。 ・コードを覚える。 【思考・判断・表現】 ・楽曲の構造を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・覚えたコードを使い、簡単な楽曲の弾き語りができる。
		【鑑賞】 ・音楽の要素とイメージをつなげよう ・音楽史（古代ギリシャ～バロック）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・古代ギリシアからバロック時代までの音楽について、時代ごとの特徴や作品等について理解する。 【思考・判断・表現】 ・鑑賞活動の仕方にについて学習する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・サンニーサンスの「動物の謝肉祭」について理解する。 ・古代ギリシアからバロック時代までの音楽について、時代ごとの特徴や作品等について理解する。
		【理論・ソルフェージュ】 ・音符六休符について ・リズムについて ・ボディーバークションを楽しもう	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・音符や休符を種類について理解する。 ・リズムについて理解する。 【思考・判断・表現】 ・主体的に音符に取り組む態度 ・ボディーバークションに取り組み、様々なリズムを演奏できる。
一年（基礎力養成期）	9・10・11・12	【歌唱】 ・外国語の歌曲に挑戦 ・日本歌曲に親しうる	○	○	○	○	○						○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・歌詞の意味を理解する。 【思考・判断・表現】 ・主体的に音符に取り組む態度 ・「アーレミオ」を学習し、歌唱できる。 ・ヴェルナード・ショーンの「野ばら」について学習し、歌唱できる。 ・「小さな窓」等の歌曲について学習し、歌唱できる。
		【器楽】 ・響け！バイオリン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・バイオリンの基本的な奏法を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・主体的に音符に取り組む態度 ・簡単な楽曲を演奏することができる。
		【鑑賞】 ・ピアノによるさまざまな表現効果を聞き取ろう ・音楽史（古典～コマン）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・ピアノによる表現効果を理解する。 ・様々な時代や作曲家による作品について理解する。 ・古典派からコマンドの音楽について、時代ごとの特徴や作品等について理解する。
		【理論・ソルフェージュ】 ・音階について ・和音について ・視唱 ・聽音	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・音程について基本的な考え方を理解する。 ・和音やコードネームの種類や種類について理解する。 ・コードループングを視唱できる。 ・簡単なリズム聽音や旋律聽音ができる。
一年（基礎力養成期）	1・2・3	【器楽】 ・和楽器に挑戦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・和楽器の仕組みや奏法等について理解する。 ・音を出すことができる。 ・簡単な曲を演奏することができます。
		【鑑賞】 ・さまざまな主題とその構成を聴き取ろう ・音楽史（現代）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・主張の表現 ・主張に取り組む態度 ・ベートーヴェンの交響曲第9番について理解する。 ・現代の音楽について、時代ごとの特徴や作品等について理解する。
		【理論・ソルフェージュ】 ・視唱 ・聽音	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・コードループングを視唱できる。 ・簡単なリズム聽音や旋律聽音ができる。

評価の観点内容			評価方法
知識・技能			・観察法（出席、態度） ・ワークシート ・Music Note ・実技テスト ・単元別小テスト
思考・判断・表現			それぞれのイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができているか。
主体的に学習に取り組む態度			主体的・協働的に幅広い活動に取り組み、音楽に親しみながら生活や社会を明るく豊かなものにしようとしているか。

使用教科書	高校生の美術1（日本文教出版）	副教材等	
学習の到達目標		美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を身に付ける。	

学期	月	単元名	基礎力										思考力				実践力				活動内容・評価規準
			開拓力 ・表現力 ・知識・ 学習力 ・基礎力 ・批判知 能	創造思 考力・ 実践的 な実 践の 力	コミュニケーション 力・ 未来 の視 野	情報 収集力	予想 力・ 発見 力	課題 を発 見する 方	めぐら しい 力	論理的 に物 事を 観察・ 見つ かる 方	ル思 考・シ ンク力	分析 力・ 問題 解決 力	創造 する 力・ アート ワーク 力	情報 発信力	課題 を解 決す る方 法	アート 作品 を計 画・計 算する 方	主体 的な行 動力	ハブ 力・ チーム ワーク			
一学期	4	【鑑賞】 オリエンテーション 「美術とは何か」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	小中学校での活動を振り返りながら、教科書や資料を活用して美術を学ぶ意義を考える。 【知識・技能】 美術表現の多様性や社会の中での役割について理解することができる。 【思考・判断・表現】 美術と社会や日常生活との関わりについて考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 これまでの活動を振り返り、今後の学習の目標を明確にしようとする。		
	5	【表現・鑑賞／絵画】 鉛筆デッサン 「形、空気、光を描く」	○	○		○	○	○			○		○	○		○			幾何形体や自分の手をモチーフに、対象の構造や立体感、光線や陰影、空間との関係に着目しながらデッサンする。 【知識・技能】 対象を観察する際のポイントや鉛筆の使い方を理解することができる。 【思考・判断・表現】 対象の特徴を捉え、用具の使い方を工夫しながら表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な視点から観察するなど、対象の特徴について理解しようとする。		
	6	【表現・鑑賞／デザイン】 サインのデザイン 「マイ・シンボルマーク」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					サインやシンボルマークの特徴、意義について学び、自分自身の情報をシンボルマークとして表現する。 【知識・技能】 シンボルマークの意義、造形的な工夫や魅力について理解することができる。 【思考・判断・表現】 自分に関する情報を收集・整理し、色や形などデザインを工夫して表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に情報を集め、アイデアスケッチを重ねてデザインをバランスアップすることができる。		
一年（基礎・思考・実践力養成期）	9	【表現・鑑賞／絵画】 アクリル絵具による空想画 「不思議な心象風景」	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○					シュールレアリズムについて学習し、空想することや偶然の効果を活かして非現実的な世界を表現した絵画制作を行う。 【知識・技能】 シュールレアリズムの歴史や特徴、多様な技法について理解することができる。 【思考・判断・表現】 空想を膨らませたり偶然の要素を取り入れながら作品の構想を練り、イメージに合った表現をすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な資料を收集し、アイデアスケッチを多く試行しながら構図や技法を工夫しようとする。		
	10																				
	11	【表現・鑑賞／映像メディア表現】 写真表現 「私の日常」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	構図や視点、光線など写真表現の基礎的な事柄、デジタルカメラの構造などについて学び、自分の日常を象徴するような写真作品を作る。 【知識・技能】 写真表現における撮影時のポイントについて理解することができる。 【思考・判断・表現】 自分の日常を象徴するようなモチーフや場面設定を行うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く撮影や試作を重ね、適切な構図や視点を探ろうとする		
三学期	1	【表現・鑑賞／彫刻】 身近な素材による立体作品 (モビール) 「動く彫刻」	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	身近な素材を組み合わせ、テーマ性を持ったモビールを作成する。 【知識・技能】 立体表現としてのモビールのよさや特徴について理解することができる。 【思考・判断・表現】 素材の特長を活かしてイメージに沿ったデザインや造形を行うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 テーマに合った素材について探求しようとする。		
	2	【鑑賞】 「日本美術について学ぶ」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	谷崎潤一郎著「陰影礼賛」を軸に、日本美術の特徴や歴史、西洋美術との共通点や違いについて学ぶ。 【知識・技能】 日本美術のよさや特徴について理解することができる。 【思考・判断・表現】 西洋美術との違いについて考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に情報収集し、理解を深めようとする。		
	3																				

		評価の観点内容	評価方法
知識・技能		対象や事象をとらえる造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができる。	・授業態度 ・ワークシート ・作品 ・小テスト
思考・判断・表現		造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。	・授業態度 ・ワークシート ・作品
主体的に学習に取り組む態度		主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を身に付けようとする。	・授業態度 ・ワークシート ・作品

使用教科書	書Ⅰ（教育図書）	副教材等	
学習の到達目標	書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働きかせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質や能力を養う。		

評価の観点内容		評価方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。</li> <li>書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け、表している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見交換や観点の確認（活動の様子・ワークシート）</li> <li>作品制作・取り組みの記録（ワークシート）</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現の意図の創出、言葉の選定、構想・工夫の構築等（ワークシート）</li> <li>意見交換における発言や記録（活動の様子・ワークシート）</li> <li>相互鑑賞や意見交換を通しての自己評価と構想・工夫の見直し（活動の様子・ワークシート）</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現の意図、構想、表現の工夫の取り組みの記録（ワークシート）</li> <li>表現を工夫して表す活動への取り組み（作品制作・活動の様子）</li> <li>鑑賞、及びそれを通して考えたことや生かそうとする取り組み（活動の様子・ワークシート）</li> </ul>

使用教科書	All Aboard! English Communication I (東京書籍)	副教材等	英作文基本例600他
-------	--	------	------------

学習の到達目標	外国语によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働きかせ、外国语による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考え方などを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。
---------	---

学期	月	单元名	基礎力			思考力			実践力			活動内容・評価規準					
			力接続・礼儀(基礎人間)	観察思考などの実践力(材料知識や根柢)	力コミュニケーション能	情報収集力	想像力・未来を予測する力	課題を見つめ	客観的(メタ)物事の見つけ	論理的思考力	シナリオ分析力(クリエイティブ・批判的思考)	創造する力	情報発信力	課題を解決する力	ア未来設計を切り拓くキャリア	主体的な行動力	(協働力ヒームワーク)
一年(基礎力養成期)	4	Lesson 1 Breakfast around the World	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(知識・技能) ・動詞の過去形、進行形、助動詞、to不定詞の用法を理解している。 ・世界の朝食・好きな食べ物について、考えを伝えられる。 (思考・判断・表現) ・相手の意見を知り、自分の考えをまとめ伝え合うことができる。 (主体的に学習に取り組む態度) ・食べる物について、相手の意見を知り、自分の好みやその理由を話したり書いたりして伝え合おうとしている。
	5	Lesson 2 Australia's Cute Quokkas	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(知識・技能) ・オーストラリアの野生動物について伝える技能を身に付けている。 ・職業について、助動詞を用いて、考えを伝えられる。 (思考・判断・表現) ・自分の意見を知り、自分が考えをまとめ伝え合うことができる。 ・被災地で働く運転士について読んで、運転士への行き方とそこで自分ができることについて、考えを伝えることができる。 (主体的に学習に取り組む態度) ・できることできないことについて、情報を伝えようとしている。
	6	Lesson 3 A Train Driver in Sanriku	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(知識・技能) ・海外の観光地について書かれたメールを通して、その魅力を伝えることができる。 (主体的に学習に取り組む態度) ・行ってみたい場所ややりたいことについて、考えや気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
	7	Lesson 4 A Miracle Mirror	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(知識・技能) ・行ってみたい場所ややりたいことについて、情報を伝えられる。 (思考・判断・表現) ・海外の観光地について書かれたメールを通して、その魅力を伝えることができる。 (主体的に学習に取り組む態度) ・行ってみたい場所ややりたいことについて、考えや気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
二学期	9	Lesson 5 Learning from the Sea	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(知識・技能) ・動詞名詞、受動態、比較表現について用法を理解する。 ・将来の夢や先週末に楽しんだことを、動名詞を用いて伝える技能を身につける。 (思考・判断・表現) ・海外の観光地の夢、先週末に楽しんだことを伝え合っている。 (主体的に学習に取り組む態度) ・将来の夢や先週末にしたことについて、情報を伝えようとしている。
	10	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(知識・技能) ・好きな絵と、受動態を用いて紹介し合う技能を身に付けている。 (思考・判断・表現) ・歌川国芳の浮世絵について読んだことを活用しながら、好きな絵とその理由について伝え合っている。 (主体的に学習に取り組む態度) ・好きな絵との理由について、気持ちを伝え合おうとしている。
	11	Lesson 7 A Diary of Hope	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(知識・技能) ・比較表現をもとに、関心のある人物について自分で調べた事柄を伝え合う技能を身に付けている。 (思考・判断・表現) ・「シンボル」と「物語」の生活と彼女の日記について読んだこと活用しながら、心ある人物について伝え合っている。 (主体的に学習に取り組む態度) ・心ある人物について、相手の意見を知り、自分の考えを伝えようとしている。
三学期	1	Lesson 8 A Door to a New Life	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(知識・技能) ・現在完了形、名詞を修飾する分詞・関係詞を理解している。 ・ロボットフェスロボットについて調べ理解している。 (思考・判断・表現) ・人の生活豊かにするロボットのアイデアを考え表現できる。 (主体的に学習に取り組む態度) ・人の生活豊かにするロボットのアイデアを考え、それを提案する記事を書いたり話すようとしている。
	2	Lesson 9 Fighting Plastic Pollution	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(知識・技能) ・プラスチックごみによる環境汚染問題について調べ理解している。 (思考・判断・表現) ・環境汚染の問題について学び、プラスチックごみの問題について調べた事柄を用いて、自分たちに何ができるか伝えることができる。 (主体的に学習に取り組む態度) ・プラスチックごみを含む環境問題について、自分たちにできることを伝え合おうとしている。
	3	Lesson 10 Pigs from across the Sea	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(知識・技能) ・第一次世界大戦中の沖縄とハイカラの援助や、両地域の現在の交流について学び、海外の文化や社会を理解している。 (思考・判断・表現) ・海外の文化や社会を理解する手段について自分で調べた事柄を用いて、考え方や情報などを話して伝えることができる。 (主体的に学習に取り組む態度) ・海外の文化や社会を理解するための情報を伝え合おうとしている。

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	外国语の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に勝つようできる技能を身に付ける。	・事実的な知識の習得を問う小テスト ・知識の概念的な理解を問う小テスト ・課題実力検査や定期検査
思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国语で情報や考え方などの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	・パフォーマンステスト ・グループでの話し合い(やりとり)や発表(発信) ・小テスト、課題実力検査、定期検査
主体的に学習に取り組む態度	外国语の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国语を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	・ノートの記入状況 ・課題の取り組み状況と提出状況 ・授業態度。グループにおける話し合い(参加態度) ・取り組みの自己評価の内容

使用教科書	All Aboard! English Communication II (東京書籍)	副教材等	英作基本文例 600 他
学習の到達目標		英語学習の特質を踏まえ、聞くこと、読むこと、話すこと【やり取り】、話すこと【発表】、書くことの五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、「知識・技能」「思考・判断・表現」を一体的に育成するとともに、その過程を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を育成する。	

学 期	月	单元名	基礎力		思考力			実践力			活動内容・評価規準						
			力挨拶・礼儀(基礎人間)	と思想する実力(知識)の材料や根拠	コミュニケーション能力	情報収集力	力想像力・未来を予測する力	課題を見つめる力	力客観的に物事を見つめる力	論理的思考	シナジー(クリエイティブ)情報分析力	創造する力	情報発信力	課題を解決する力	設計未来力を切り拓く力	主体的な行動力	協働力(ムワーク)
二年（思考力養成期）	4 5	Lesson 1 A Colorful Island	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	[知識] 関係代名詞whatを用いた文の形・意味を理解している。 [技能] 関係代名詞whatの理解をもとに、自分で調べた事柄を用いて、情報や考え、気持ちを話して伝え合う技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて、情報や考え、気持ちなどを話したり書いたりして伝え合ってもらっている。 [主目的に学習に取り組む態度] 海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて、情報や考え、気持ちなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
	6 7	Lesson 2 With the Beatles	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	[知識] 比較表現〈more〉〈the most〉を用いた文の形・意味を理解している。 [技能] 比較表現〈more〉〈the most〉の理解をもとに、自分で調べた事柄を用いて、理由などを話して伝え合う技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 好きな人物について、自分の考えをまとめるために、好きな理由などを話したり書いたりして伝え合っている。 [主目的に学習に取り組む態度] 好きな人物について、自分の考えをまとめるために、好きな理由などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
二年（思考力養成期）	9 10	Lesson 3 Wild Men	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	[知識] itを用いた文 (It is ... (for →) to ~) (It is ... that ~) の形・意味を理解している。 [技能] 身近な行事について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 身近な行事について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。 [主目的に学習に取り組む態度] 身近な行事について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
	11 12	Lesson 4 Little Hero	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	[知識] 関接疑問文の形・意味を理解している。 [技能] 関接疑問文の理解をもとに、自分で調べた事柄を用いて、考え方などを話して伝え合う技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 好きな物語について、自分の考えをまとめるために、考え方などを話したり書いたりして伝え合っている。 [主目的に学習に取り組む態度] 好きな物語について、自分の考えをまとめるために、考え方などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
三年（思考力養成期）	1 2	Lesson 5 Special Makeup in Kabuki	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	[知識] to不定詞を含む表現を用いた文の形・意味を理解している。 [技能] to不定詞を含む表現の理解をもとに、歌謡舞と隈取について学んだり、日本の伝統文化について自分で調べた事柄を用いて、情報や考え方などを話して伝え合う技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 日本の伝統文化について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。 [主目的に学習に取り組む態度] 日本の伝統文化について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
	3	Reading 1 Mujina	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	[知識] 物語のあらすじを理解している。 [技能] あらすじをふまえて、情景や心情が聞き手に伝わるよう音読できる。 [思考・判断・表現] 物語について、自分の考えをまとめ、考え方などを話したり書いたりして伝え合っている。 [主目的に学習に取り組む態度] 物語の音読・暗唱を前向きに取り組んでいる。

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>事実的な知識の習得を問う小テスト</li> <li>知識の概念的な理解を問う小テスト</li> <li>課題実力考查や定期考査</li> </ul>
思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>パフォーマンステスト</li> <li>グループでの話し合い（やりとり）や発表（発信）</li> <li>小テスト、課題実力考查、定期考査</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノートの記入状況</li> <li>課題の取り組み状況と提出状況</li> <li>授業態度。グループにおける話し合い（参加態度）</li> <li>取り組みの自己評価の内容</li> </ul>

使用教科書	All Aboard! English Communication II (東京書籍)	副教材等	英作基本文例 600 他
学習の到達目標	英語学習の特質を踏まえ、聞くこと、読むこと、話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、書くことの五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、「知識・技能」「思考・判断・表現」を一体的に育成するとともに、その過程を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を育成する。		

学 期	月	单元名	基礎力			思考力			実践力			活動内容・評価規準				
			力挨拶・礼儀 (基礎人間)	と思考する実践の(知識)や根柢 (材料や根柢)	コミュニケーション能力	情報収集力	力想像力・未来を予測する	課題を見つめる	力客観的(メタ認知) 論理的思考	シナジー(クリティカルシンキング) 情報分析力・批判的思考	創造する力	情報発信力	課題を解決する力	設計未計画的な行動力	主体的な行動力	協働力 (チームワーク)
三年（実践力養成期）	4 5	Lesson 6 Seeds for Future Generations	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	[知識・技能]動詞の目的語になる「節」を用いた文の形・意味を理解している。吉野菜について学び、吉野菜のポスターに書かれた事柄や地元の有名な場所やものについて調べた事柄を整理・理解している。 [思考・判断・表現]伝統野菜に関して書かれた文章について読みだごとを活用しながら、地元の有名な場所やものについて、相手の意見を知り、自分の考えや情報などを話したり書いたりして伝え合っている。 [主体的に学習に取り組む態度]吉野菜に関して聞いたり読んだりしたことを活用しながら、地元の有名な場所やものについて、考えや情報などを伝え合おうとしている。
		Lesson 7 Over the Wall	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	[知識・技能]関係副詞where, whenを用いた文の形・意味を理解している。また、世界中で壁画を描く活動について学び、外国人の人々と交流する方法について調べた事柄を整理・理解している。 [思考・判断・表現]世界中で壁画を描く活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、外国人の人々と交流する方法について話したり書いたりして伝え合っている。 [主体的に学習に取り組む態度]外国人の人々と交流する方法について自分で調べた事柄を用いて、情報や考え方などを伝え合おうとしている。
一年（実践力養成期）	6 7	Lesson 8 Inspiration from Nature	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	[知識・技能]知覚動詞を用いた文の形・意味を理解している。生物模倣について学んだり、自然界のデザインをヒントに開発された製品について調べた事柄を整理・理解している。 [思考・判断・表現]生物模倣についてのオンライン講演の授業に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自然界のデザインをヒントに開発された製品について、話したり書いたりして伝え合っている。 [主体的に学習に取り組む態度]自然界のデザインをヒントに開発された製品について相手の意見を知り、自分の考えを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
		Lesson 9 The Bitter Truth behind Chocolate	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	[知識・技能]使役動詞を用いた文の形・意味を理解している。また、チコロートをめぐる社会問題とその解決策について学び、その問題について調べた事柄を整理・理解し、伝える手段を身に付けている。 [思考・判断・表現]チコロートをめぐる社会問題とその解決策に関して書かれた文章について読みだごとを活用しながら、解決策について、情報や考え方などを話したり書いたりして伝え合っている。 [主体的に学習に取り組む態度]チコロートをめぐる社会問題とその解決策について、考えを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
三年（実践力養成期）	9 10	Lesson 10 Fighting Angel	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	[知識・技能]分詞構文を用いた文の形・意味を理解している。また、ナイシングールの生涯について学んだり、人を助ける職業について調べたりした事柄を整理・理解し、自分で調べた事柄を用いて、情報や考え方などを話して伝え合っている。 [思考・判断・表現]医療と看護の発展に一生を捧げたナイシングールの生涯と関わった文について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、人を助ける職業について、情報や考え方などを話したり書いたりして伝え合っている。 [主体的に学習に取り組む態度]ナイシングールの生涯について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、人を助ける職業について、相手の意見を知り、情報や考え方などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
		Lesson 11 The Bitter Truth behind Chocolate	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	[知識・技能]分詞構文を用いた文の形・意味を理解している。また、ナイシングールの生涯について学んだり、人を助ける職業について調べたりした事柄を整理・理解し、自分で調べた事柄を用いて、情報や考え方などを話して伝え合っている。 [思考・判断・表現]医療と看護の発展に一生を捧げたナイシングールの生涯と関わった文について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、人を助ける職業について、情報や考え方などを話したり書いたりして伝え合っている。 [主体的に学習に取り組む態度]ナイシングールの生涯について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、人を助ける職業について、相手の意見を知り、情報や考え方などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事実的な知識の習得を問う小テスト</li> <li>・知識の概念的な理解を問う小テスト</li> <li>・課題実力考査や定期考査</li> </ul>
思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パフォーマンステスト</li> <li>・グループでの話し合い（やりとり）や発表（発信）</li> <li>・小テスト、課題実力考査、定期考査</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノートの記入状況</li> <li>・課題の取り組み状況と提出状況</li> <li>・授業態度。グループにおける話し合い（参加態度）</li> <li>・取り組みの自己評価の内容</li> </ul>

使用教科書	Survive!! 高等学校家庭基礎 (教育図書)	副教材等	Survive!! 高等学校家庭基礎ワークノート(教育図書) ライフケアデザイン 資料+成分表 + I C T (実教出版)
学習の到達目標	生活の営みに係る見方・考え方を働きかせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成する。		

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身に付けている。	知識や技能の習得を確認するテスト
思考・判断・表現	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評議し、改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	ワークシート、レポート課題、グループワーク、実習状況、思考・判断・表現を確認するテスト
主体的に学習に取り組む態度	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようなどとも、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。	ワークシート、レポート課題、グループワークでの態度及び取り組み状況

使用教科書	実教出版「高校情報 I Python」	副教材等	Life is Tech Lesson
学習の到達目標	• 効果的なコミュニケーションの実現をため、情報活用について知識技能を習得し、情報社会での人の関わりについて理解する。 • 問題の発見・解決に向けて情報を活用する力を習得する。 • 情報と情報技術を適切に活用し、情報社会に主体的に参画する態度を身に付ける。		

学 期	月	単元名	基礎力		思考力		実践力		活動内容等					
			接 触 ・ 礼 儀 （ 基 礎 人 間 力 ）	想 考 力 ・ 未 来 予 測 す る 力	課 題 を 発 見 す る 力	論 理 的 の 思 考 力	ク レ ン ジ ー 情 報 分 析 力	創 造 す る 力	情 報 發 信 力	課 題 を 解 決 す る 力	計 画 力 を 切 り 替 え る 力	主 体 的 な 行 動 力	協 働 力 ・ シ ュ ワ ル ト	
一年 （ 基 礎 力 養 成 期 ・ 実 践 力 養 成 期 ）	4	第1章 情報社会 情報と情報社会 問題解決の考え方 法規による安全対策 個人情報とその概要 知的財産権の概要と 産業財産権 著作権	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	「知能」 ・情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付けている。 ・情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解している。 ・情報技術が人々に社会に及ぼす役割と反対影響について理解している。 ・状況に応じ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法について考えている。 ・情報に関する法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察している。 ・「主」 ・情報と情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の構築について考察している。 ・情報社会における問題の発見・解決に情報と情報技術を適切かつ効果的に活用しようとしているか、また、自己調整しながら解決する過程や解決案を自ら評価し改善しようとしている。 ・情報モラルに配慮して情報社会に主体的に参画しようとしている。
	5	第2章 情報デザイン コミュニケーションと メディア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	「知能」 ・メディアの特性とコミュニケーションの手段の特徴について、その変遷も踏まえて科学的に理解している。 ・情報デザインが人々に社会に果たしている役割を理解している。 ・効果的なコミュニケーションを行なうための情報デザインの考え方や方法を理解するとともに、表現する技術を身に付けている。 ・「主」 ・メディアとコミュニケーション手段の関係を科学的に捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択することができる。 ・コミュニケーションの目的を明確にし、適切かつ効果的な情報デザインを考えている。 ・評価・改善するための情報デザインの考え方や方法に基づいて表現し、評価し改善することができる。 ・「主」 ・コミュニケーションと情報デザインが情報社会に果たす役割について考えながら情報と情報技術を活用し、評価・改善するための情報デザインを行うことなどを経験している。 ・より良いコミュニケーションを行うための取り組みを振り返り、評価し改善することをおこし、情報社会に主体的に参画しようとしている。
	6	第3章 デジタル デジタル情報の特徴 数値と文字の表現 演算の仕組み 音の表現 画像の表現 コンピュータの構成と 動作 コンピュータの性能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	「知能」 ・デジタルデータとアナログデータの違いやコンピュータで扱う文字が文字コードという数字で表現されることを理解している。 ・音や画像がどのようにしてデジタル化されているか理解している。 ・コンピュータや外部装置の仕組みや特徴、コンピュータでの情報の内部表現と計算に関する世界について理解している。 ・「主」 ・音や画像、動画などのデータ量を求める方法を身に付け、記憶容量について把握し、管理することができる。 ・コンピュータで扱われる情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考察している。 ・「主」 ・問題解決にコンピュータを活用し、自ら結果を振り返って改善しようとしている。
	7	第4章 ネットワーク ネットワークと プロトコル インターネットの仕組み Webページの閲覧と メールの送受信 情報システム 情報システムを支える データベース データベースの仕組み 個人による安全対策 安全のための情報技術	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	「知能」 ・情報通信ネットワークの仕組みや構成要素、プロトコルの役割及び情報セキュリティを確保するための方法や技術について理解している。 ・情報を蓄積、管理、提供する方法、情報通信ネットワークを通して情報システムがサービスを提供する仕組みと特徴について理解している。 ・「主」 ・目的や状況に応じて、情報通信ネットワークにおける必要な構成要素を選択するとともに、情報セキュリティを確保する方法について考えている。 ・データの収集、整理、分析及び結果の表現の方法を適切に選択し、実行し、評価し改善することができる。 ・「主」 ・情報システムにより提供されるサービスや情報通信ネットワークを目的に応じて適切かつ効率的に活用しようとしている。 ・データを粘り強く多面的に精査し、データに含まれる傾向を自己調整しながら見いだそうとしている。
	9	第5章 プログラミング アルゴリズムと プログラミング プログラミングの基本 配列 関数 深窓のプログラム 整列のプログラム オブジェクト指向 プログラミング プログラムの設計手法 オープンデータの活用 プログラミングによる 動的シミュレーション 計測・制御と プログラミング	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	「知能」 ・アルゴリズムを表現する手段、プログラミングによってコンピュータや情報通信ネットワークを活用する方法について理解し、技能を身に付けている。 ・「主」 ・言語や言葉の記述方法について理解し、アルゴリズムどおり動作できるよう技能が身に付いている。 ・「主」 ・目的に応じてアルゴリズムを考え、適切な方法で表現し、プログラミングによりコンピュータや情報通信ネットワークを活用するとともに、その過程を評価し改善することができる。 ・「主」 ・生活の中で使われているプログラムを見いだして改善しようとすることなどを通じて情報社会に主体的に参画しようとしている。
	10	第6章 プログラミング アルゴリズムと プログラミング プログラミングの基本 配列 関数 深窓のプログラム 整列のプログラム オブジェクト指向 プログラミング プログラムの設計手法 オープンデータの活用 プログラミングによる 動的シミュレーション 計測・制御と プログラミング	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	「知能」 ・アルゴリズムを表現する手段、プログラミングによってコンピュータや情報通信ネットワークを活用する方法について理解し、技能を身に付けている。 ・「主」 ・目的に応じてモデル化やシミュレーションを適切に行なうとともに、その結果を踏まえて問題の適切な解決方法を考へている。
	11	第7章 問題解決 データの収集と整理 ソフトウェアを利用した データの処理 統計量とデータの尺度 データの分布と 検定の考え方 時系列分析と回帰分析 区間推定とクリスチニアン モデル化と シミュレーション 確率的モデルの シミュレーション	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	「知能」 ・社会や自然などにおける事象をモデル化する方法、シミュレーションをとおしてモデルを評価し改善する方法について理解している。 ・「主」 ・問題解決にシミュレーションを適切に行なうとともに、その結果を踏まえて問題の適切な解決方法を考へている。
	12	第8章 問題解決 データの収集と整理 ソフトウェアを利用した データの処理 統計量とデータの尺度 データの分布と 検定の考え方 時系列分析と回帰分析 区間推定とクリスチニアン モデル化と シミュレーション 確率的モデルの シミュレーション	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	「知能」 ・社会や自然などにおける事象をモデル化する方法、シミュレーションをとおしてモデルを評価し改善する方法について理解している。 ・「主」 ・問題解決にシミュレーションを適切に行なうとともに、その結果を踏まえて問題の適切な解決方法を考へている。
	1	第9章 問題解決 データの収集と整理 ソフトウェアを利用した データの処理 統計量とデータの尺度 データの分布と 検定の考え方 時系列分析と回帰分析 区間推定とクリスチニアン モデル化と シミュレーション 確率的モデルの シミュレーション	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	「知能」 ・社会や自然などにおける事象をモデル化する方法、シミュレーションをとおしてモデルを評価し改善する方法について理解している。 ・「主」 ・問題解決にシミュレーションを適切に行なうとともに、その結果を踏まえて問題の適切な解決方法を考へている。
	2	第10章 問題解決 データの収集と整理 ソフトウェアを利用した データの処理 統計量とデータの尺度 データの分布と 検定の考え方 時系列分析と回帰分析 区間推定とクリスチニアン モデル化と シミュレーション 確率的モデルの シミュレーション	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	「知能」 ・社会や自然などにおける事象をモデル化する方法、シミュレーションをとおしてモデルを評価し改善する方法について理解している。 ・「主」 ・問題解決にシミュレーションを適切に行なうとともに、その結果を踏まえて問題の適切な解決方法を考へている。
	3	第11章 問題解決 データの収集と整理 ソフトウェアを利用した データの処理 統計量とデータの尺度 データの分布と 検定の考え方 時系列分析と回帰分析 区間推定とクリスチニアン モデル化と シミュレーション 確率的モデルの シミュレーション	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	「知能」 ・社会や自然などにおける事象をモデル化する方法、シミュレーションをとおしてモデルを評価し改善する方法について理解している。 ・「主」 ・問題解決にシミュレーションを適切に行なうとともに、その結果を踏まえて問題の適切な解決方法を考へている。

		評価の内容	評価方法
知識・技能		・情報活用の基礎となる情報手段の特性の理解と、情報を適切に扱ったり、自らの情報活用を評価・改善するための基礎的な理論や方法を理解できたり。	定期考査もしくは単元テストのいずれかにおいて各単元ごとの知識の習得を問う問題と理解を問う問題とを出題し、点数によって評価を行い、3段階に区分し評価する。
思考・判断・表現		・情報手段を適切にかつようすることを含めて、必要な情報を主体的に収集・判断・表現・処理・想像し、受け手の状況などを踏まえて発信・伝達できるか。	定期考査もしくは単元テストのいずれかにおいて各単元ごとに思考・判断・表現を等問題で評価する。 また、課題を解決するような論述・レポートの提出やグループ活動における貢献度を踏まえ、3段階に区分し評価する。
主体的に学習に取り組む態度		・社会生活中で情報や情報技術が果たしている役割や及ぼしている影響を理解し、情報モラルの必要性や情報に対する責任について考え、望ましい情報社会の想像に参画しようとする態度を養えたか。	自らの学習状況を把握し、課題や論述・レポート、定期考査や確認テストの訂正や反省等を踏まえ、3段階に区分し評価する。

使用教科書		副教材等	基礎から学ぶスポーツ概論 改訂版 (大修館書店)
学習の到達目標	体育の見方・考え方を働きかせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を次のとおり育成する。		

学 期	月	単元名	基礎力			思考力			実践力			活動内容・評価規準				
			力挨拶 礼儀 人間 性 の基 礎能 力	と思 考する 実力 の知 材 料や 根 能 力	コ ミ ニ ケ シ ョ ン 能 力	情 報 収 集 力	力想 像 力 ・未 來 を予 測 す る	課 題 を発 見 見 す る	力客 觀 的 に 認 物 知 る	論 理 的 思 考	シ カ 力 情 報 グ レ ー ク 分 析 テ ク ニ カ イ ・批 判 的 思 考	創 造 す る 力	課 題 を解 決 す る 力	設 計 未 來 力 を切 り拓 く キ ャ リ ア	主 体 的 な 行 動 力	協 働 力 ム ワ ー ク
一年（基礎力養成期）	4	スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展														【知識・技能】 ・スポーツは、人類の歴史とともに始まり、その理念が時代に応じて多様に変容してきていること。また、我が国から世界に普及し、発展しているスポーツがあることを理解している。 ・現代のスポーツは、オリンピックやパラリンピック等の国際大会を通じて、世界平和や国際親善に大きな役割を果たし、共生社会の実現にも寄与していることを理解している。 ・スポーツを行う際は、スポーツが環境や社会にもたらす影響を考慮し、多様性への理解や持続可能な社会の実現に寄与する責任ある行動が求められるることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・スポーツの文化的特性や現代スポーツの発展について、「する、見る、みる、支える、知る」などのスポーツの多様な関わり方ににおいて、スポーツを推進及び発展させる視点から課題を見出し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、理由を添えて他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・スポーツの文化的特性や現代スポーツの発展についての学習に主体的に取り組んでいる。
	5															【知識・技能】 ・運動やスポーツの技能と体力は、相互に関連していることを理解している。また、期待する成果に応じた技能や体力の高め方があることを理解している。 ・運動やスポーツの技術は、学習を通して技能として發揮されるようになることを理解している。また、技術の種類に応じた学習の仕方があることを理解している。 ・運動やスポーツの技能の上達過程には幾つかの段階があり、その学習の段階に応じた練習方法や運動観察の方法、課題の設定方法などがあることを理解している。 ・運動やスポーツを行う際は、気象条件の変化など様々な危険を予見し、回避することを求められることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、「する、見る、みる、支える、知る」などのスポーツの多様な関わり方ににおいて、スポーツを推進及び発展させる視点から課題を見出し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、理由を添えて他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方についての学習に主体的に取り組んでいる。
	6		○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○
	7															
一年（思考力養成期）	9	スポーツの効果的な学習の仕方														【知識・技能】 ・運動やスポーツの技能と体力は、相互に関連していることを理解している。また、期待する成果に応じた技能や体力の高め方があることを理解している。 ・運動やスポーツの技術は、学習を通して技能として發揮されるようになることを理解している。また、技術の種類に応じた学習の仕方があることを理解している。 ・運動やスポーツの技能の上達過程には幾つかの段階があり、その学習の段階に応じた練習方法や運動観察の方法、課題の設定方法などがあることを理解している。 ・運動やスポーツを行う際は、気象条件の変化など様々な危険を予見し、回避することを求められることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、「する、見る、みる、支える、知る」などのスポーツの多様な関わり方ににおいて、スポーツを推進及び発展させる視点から課題を見出し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、理由を添えて他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方についての学習に主体的に取り組んでいる。
	10															
	11															
	12		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
三学期	1															
	2															
	3															

		評価の観点内容	評価方法
知識・技能		スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けている。	・単元テスト ・実技の内容
思考・判断・表現		スポーツの推進及び発展に必要な自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養っている。	・単元テストへの記述内容 ・グループでの話し合いの内容 ・発表の内容
主体的に学習に取り組む態度		生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与するための学習に主体的に取り組む態度を養っている。	・グループでの話し合いへの取り組み方 ・発表の状況

使用教科書		副教材等	基礎から学ぶスポーツ概論 改訂版 (大修館書店)
学習の到達目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を次のとおり育成する。		

学 期	月	単元名	基礎力				思考力				実践力				活動内容・評価規準		
			力挨拶・礼儀(基礎人間)	と思考・学実践(知識)の基材や根拠	コミュニケーション能力	情報収集力	力想像力・未来を予測する力	課題を発見する力	力客観的(タマシ)に認物を見つめる力	論理的思考力	シカ情報分析力(批判的・批判的・批判的思考)	創造する力	情報発信力	課題を解決する力	設計未來力(切り拓くキャリア)	主体的な行動力	協働力(ムーヴーク)
二年(思考力養成期)	4 5 6 7 9	豊かなスポーツライフの設計の仕方	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・スポーツは、各ライフステージにおける身体的、心理的、社会的特徴に応じた多様な楽しみ方があることを理解している。 ・生涯にわたってスポーツを継続するために、ライフスタイルに応じたスポーツとの多様な関わり方を見付けること、仕事と生活の調和を図ること、運動の機会を生み出す工夫をすることなどがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について、「する、みる、支える、知る」などのスポーツの多様な関わり方において、スポーツを推進及び発展させる視点から課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、理由を添えて他者に伝えていている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方についての学習に主体的に取り組んでいる。
二年(実践力養成期)	10 11 12 1 2 3	スポーツの多様な指導法と健康・安全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・スポーツの指導法には、参加者の目的や年齢、経験、障害の有無等に応じた基本的な指導の仕方や適切な練習方法の選択などがあることを理解している。 ・スポーツの参加の目的は、発達の段階やライフステージによって多様であることを理解している。 ・参加者の健康の確保の仕方は、参加者の健康の状態や体力の状況に応じた適切な指導が求められることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・スポーツの多様な指導法と健康・安全の学習について、「する、みる、支える、知る」などのスポーツの多様な関わり方において、スポーツを推進及び発展させる視点から課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、理由を添えて他者に伝えて他者に伝えていている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・スポーツの多様な指導法と健康・安全についての学習に主体的に取り組んでいる。
三年(実践力養成期)	三年 一・二・三学期 通年	スポーツの企画と運営	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・スポーツ大会等を企画するには、参加の状況に応じた試合や発表の形式、運営組織、円滑に進行するための役割分担などの検討や実施後の評議が求められることを理解しており、スポーツの大会等の企画ができる。 ・スポーツ大会等を安全かつ公平に実施するには、参加者の多様性や大会の目的に応じたルールの決定及び審判の仕方があることを理解している。 ・地域スポーツクラブや自立的なスポーツ活動を継続する際の効果的な運営のためには、運営のマネジメント、会費等の管理や公的施設等の活用の仕方、運営規約の作成、運営内容の検討、会員募集の仕方などの役割分担と組織づくりが有効であることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・スポーツの企画と運営の学習について、「する、みる、支える、知る」などのスポーツの多様な関わり方を通して、スポーツを推進及び発展させる視点から課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、理由を添えて他者に伝えて他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・スポーツの企画と運営についての学習に主体的に取り組んでいる。

		評価の観点内容	評価方法
知識・技能		スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けています。	・単元テスト ・実技の内容
思考・判断・表現		スポーツの推進及び発展に必要な自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養っている。	・単元テストへの記述内容 ・グループでの話し合いの内容 ・発表の内容
主体的に学習に取り組む態度		生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与するための学習に主体的に取り組む態度を養っている。	・グループでの話し合いへの取り組み方 ・発表の状況

使用教科書		副教材等	アクティブスポーツ (大修館書店)
学習の到達目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育成する。		

学 期	月	単元名	基礎力			思考力			実践力			活動内容・評価規準						
			力挨拶・礼儀(基礎人間)	と思考・学ぶ実力(知識の理解)や根拠	コミュニケーション能力	情報収集力	力想像力・未来を予測する	課題を発見する力	力客観的・認知する	論理的思考	シカク分析力(問題解決する)	創造する力	情報発信力	課題を解決する力	設未来計画力	主体的な行動力	(協力)ムーアワーク	
一年(基礎力養成期)	4 5 6 7	(測定競技) 陸上競技 短距離走 ハーフ走	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	【知識・技能】 ・「スポーツI」に関連して高まる体力やその高め方、学習する運動に関する行い方やその学び方、運動を他者と学び合う際の動きや改善のポイントの示し方、仲間と継続的に活動するための調整の仕方、様々な環境下で実践する際の健康・安全の確保の仕方などを理解している。 ・スポーツIの多様な楽しさや喜びを深く味わうための技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・発見した動きの改善点や、効果的な改善策について、活動場面で判断し仲間に伝えている。 ・練習や競技会を行う場面で、自己や仲間の活動を振り返り、よりよいルールやマナーについて提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしている。	
	9 10 11 12																【知識・技能】 ・陸上競技を通してスポーツを推進及び発展するための事項を理解している。 ・他者と学び合う場面で、基本的な技の見本や改善のポイントを身体及び言葉などで他者に表現できる。 ・危機回避の際の行動及び事故発生時の応急手当ができる。 【思考・判断・表現】 ・映像や記録など客観的なデータから、動きの改善点の妥当性やより効果的な改善策について分析したこと、根拠を示し伝えている。 ・練習や競技会を行う場面で、自己や仲間の活動を振り返り、よりよいルールやマナーについて提案している。 ・多様な参加者と共に運動するための調整の仕方や大会や記録会の運営方法等を提案できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・生涯を通してスポーツを通じた多様な関わりを継続できるよう、自他の状況及び年齢や環境の変化に応じた目的や活動の仕方に意欲的に取り組もうとしている。	
一年(思考力養成期)	1 2 3	(測定競技) 陸上競技 長距離走 リレー	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	【知識・技能】 ・陸上競技を通じてスポーツを推進及び発展するための事項を理解している。 ・他者と学び合う場面で、基本的な技の見本や改善のポイントを身体及び言葉などで他者に表現できる。 ・危機回避の際の行動及び事故発生時の応急手当ができる。 【思考・判断・表現】 ・映像や記録など客観的なデータから、動きの改善点の妥当性やより効果的な改善策について分析したこと、根拠を示し伝えている。 ・練習や競技会を行う場面で、自己や仲間の活動を振り返り、よりよいルールやマナーについて提案している。 ・多様な参加者と共に運動するための調整の仕方や大会や記録会の運営方法等を提案できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・生涯を通してスポーツを通じた多様な関わりを継続できるよう、自他の状況及び年齢や環境の変化に応じた目的や活動の仕方に意欲的に取り組もうとしている。

	評価の観点内容										評価方法	
知識・技能	陸上競技の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付けている。										・タイム測定 ・動きの確認	
思考・判断・表現	陸上競技における自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養っている。										・教え合いへの取り組み方 ・課題へ取り組む姿勢	
主体的に学習に取り組む態度	陸上競技の学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、スポーツの推進及び発展に寄与する態度を養っている。										・授業への取り組み方 ・準備・片付けへの取り組み方	

使用教科書		副教材等	アクティブスポーツ(大修館書店)
学習の到達目標	体育の見方・考え方を働きかせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育成する。		

47

## 基礎力 思考力 実践力

学 期	月	単元名	基礎力				思考力				実践力				活動内容・評価規準		
			力挨拶・礼儀(基礎人間)	と思ふ・学ぶ実力(知識や根拠)	コミュニケーション能力	情報収集力	力想像力・未来を予測する力	課題を見つめる力	力客観的(物事を見つめる)	論理的思考力	ン力情報分析力	創造する力	情報発信力	課題を解決する力	設未来計画力	主体的な行動力	△協力(ムワーク)
二年一学期	4 5 6 7 9																
二年(思考力養成期)	10	(測定競技) 陸上競技 ハーフ走 走り幅跳び	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・ハーフ走・走り幅跳びを通してスポーツを推進及び発展するための事項を理解している。 ・他者と学び合う場面で、基本的な技の見本や改善のポイントを身体及び言葉などで他者に表現できる。 ・体力や技能の程度、性別や目的など様々な違いを超えて、スポーツを楽しむために調整し合意したマナーを実践できる。 【思考・判断・表現】 ・映像や記録など客観的なデータから、動きの改善点の妥当性やより効果的な改善策について分析したこと、根拠を示し伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・個々の違いに応じた課題や挑戦及び練習の仕方やルールの修正などを大切にしようとしている。
	11																【知識・技能】 ・危機回避の際の行動及び事故発生時の応急手当ができる。 ・体力や技能の程度、性別や目的など様々な違いを超えて、スポーツを楽しむために調整し合意したマナーを実践できる。 ・発表会や競技会などの目的に応じた企画や運営ができる。 【思考・判断・表現】 ・体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに陸上競技を楽しむための調整の仕方を見付けていている。 ・スポーツの推進及び発展に向けた視点から自他の「する、みる、支える、知る」などの多様な将来の関わり方にについて、自他の考えたことを踏まえ、理由を説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・公正、協力、責任などのスポーツの持続可能性及び規範を遵守する社会の創造に寄与する学習に意欲をもっている。
	12																【知識・技能】 ・危機回避の際の行動及び事故発生時の応急手当ができる。 ・体力や技能の程度、性別や目的など様々な違いを超えて、スポーツを楽しむために調整し合意したマナーを実践できる。 ・発表会や競技会などの目的に応じた企画や運営ができる。 【思考・判断・表現】 ・体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに陸上競技を楽しむための調整の仕方を見付けていている。 ・スポーツの推進及び発展に向けた視点から自他の「する、みる、支える、知る」などの多様な将来の関わり方にについて、自他の考えたことを踏まえ、理由を説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・公正、協力、責任などのスポーツの持続可能性及び規範を遵守する社会の創造に寄与する学習に意欲をもっている。
三年一学期	4 5 6 7 9																
三年(実践力養成期)	10	(測定競技) 陸上競技 長距離走 リレー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・危機回避の際の行動及び事故発生時の応急手当ができる。 ・体力や技能の程度、性別や目的など様々な違いを超えて、スポーツを楽しむために調整し合意したマナーを実践できる。 ・発表会や競技会などの目的に応じた企画や運営ができる。 【思考・判断・表現】 ・体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに陸上競技を楽しむための調整の仕方を見付けていている。 ・スポーツの推進及び発展に向けた視点から自他の「する、みる、支える、知る」などの多様な将来の関わり方にについて、自他の考えたことを踏まえ、理由を説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・公正、協力、責任などのスポーツの持続可能性及び規範を遵守する社会の創造に寄与する学習に意欲をもっている。
	11																【知識・技能】 ・危機回避の際の行動及び事故発生時の応急手当ができる。 ・体力や技能の程度、性別や目的など様々な違いを超えて、スポーツを楽しむために調整し合意したマナーを実践できる。 ・発表会や競技会などの目的に応じた企画や運営ができる。 【思考・判断・表現】 ・体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに陸上競技を楽しむための調整の仕方を見付けていている。 ・スポーツの推進及び発展に向けた視点から自他の「する、みる、支える、知る」などの多様な将来の関わり方にについて、自他の考えたことを踏まえ、理由を説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・公正、協力、責任などのスポーツの持続可能性及び規範を遵守する社会の創造に寄与する学習に意欲をもっている。
	12																【知識・技能】 ・危機回避の際の行動及び事故発生時の応急手当ができる。 ・体力や技能の程度、性別や目的など様々な違いを超えて、スポーツを楽しむために調整し合意したマナーを実践できる。 ・発表会や競技会などの目的に応じた企画や運営ができる。 【思考・判断・表現】 ・体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに陸上競技を楽しむための調整の仕方を見付けていている。 ・スポーツの推進及び発展に向けた視点から自他の「する、みる、支える、知る」などの多様な将来の関わり方にについて、自他の考えたことを踏まえ、理由を説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・公正、協力、責任などのスポーツの持続可能性及び規範を遵守する社会の創造に寄与する学習に意欲をもっている。
三年二学期	1																

		評価の観点内容												評価方法	
知識・技能		陸上競技の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付けています。												・タイム測定 ・動きの確認	
思考・判断・表現		陸上競技における自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養っています。												・教え合いへの取り組み方 ・課題へ取り組む姿勢	
主体的に学習に取り組む態度		陸上競技の学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、スポーツの推進及び発展に寄与する態度を養っています。												・授業への取り組み方 ・準備・片付けへの取り組み方	

使用教科書		副教材等	アクティブスポーツ (大修館書店)
学習の到達目標	体育の見方・考え方を働きさせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育成する。		

学期	月	単元名	基礎力				思考力				実践力				活動内容・評価規準
			力挨拶 ～礼儀～ （基礎人間 性の知能） や根拠	と思考する 実践力 （教材や根拠）	コミュニケーション能力	情報収集力	力想像力 ・未来を予測する力	課題を発見する力	力客観的 ～論理的 に認物・思考	シカク分析力 ～問題を見つめる力	創造する力	情報発信力	課題を解決する力	設未来計画力 ～切り拓く力	主体的な行動力 ～キャラクターアイムワーク
一学期	4														
	5														
	6														
	7														
	9														
一年（基礎力養成期）	10														
	11														
	12														
一年（思考力養成期）	1	(ネット型球技) バドミントン テニス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・バドミントン・テニスに関連して高まる体力やその高め方、その行い方やその学び方、運動を他者と学び合う際の動きや改善のポイントの示し方を理解している。 ・競技会などにおける参加者の募集、運営方法や審判方法、初步的な指導法、様々な環境下で実践する際の健康・安全の確保の仕方を理解している。 ・バドミントン・テニスの多様な楽しさや喜びを深く味わうための技能を身に付けている。 ・他者と学び合う場面で、基本的な技の見本や改善のポイントを身体及び言葉などで他者に表現できる。 ・体力や技能の程度、性別や目的、障害の有無など様々な違いを超えて、スポーツを楽しむために調整し合意したマナーを実践できる。 【思考・判断・表現】 ・発見した動きの改善点や、効果的な改善策について、活動場面で判断し仲間に伝えている。 ・練習やゲームを行う場面で、チームや自己の活動を振り返り、よりよいマナーや行為について提案している。 ・運動やスポーツを継続したり、地域へ参画したりするための条件や支援の在り方など、社会的課題に向けた改善策を提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・生涯にわたってスポーツを実践していく際の公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高めている。 ・スポーツの推進及び発展に寄与する自己の姿勢や他者、地域社会との関わり方などのスポーツの価値を高めることについて主体的に取り組んでいる。
三学期	2														
	3														

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	バドミントン・テニスの推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付けている。	・スキルテスト ・ゲーム結果分析
思考・判断・表現	バドミントン・テニスにおける自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養っている。	・教え合いの内容 ・練習への取り組み方
主体的に学習に取り組む態度	バドミントン・テニスの学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養っている。	・グループ活動への取り組み方 ・準備・片付けへの取り組み方

使用教科書		副教材等	アクティブスポーツ(大修館書店)
学習の到達目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育成する。		

学 期	月	単元名	基礎力			思考力			実践力			活動内容・評価規準				
			力挨拶・礼儀(基礎人間)	と思考する・学実践への知材(知識)や根拠	コミュニケーション能力	情報収集力	力想像力・未来を予測する力	課題を発見する力	力客観的・論理的に物事を見つめる力	力情分析力	創造する力	問題を解決する力	段未来計画力を切り拓く力	主体的な行動力	～協働～力(ムーブワーク)	
三年(思考力養成期)	一学期	(ターゲット型球技) ゴルフ													【知識・技能】 ・ゴルフに関連して高まる体力やその高め方、学習する運動に関する行き方やその学び方、運動を他者と学び合う際の動きや改善のポイントの示し方を理解している。 ・競技会などにおける参加者の募集、運営方法や審判方法、初步的な指導法、様々な環境下で実践する際の健康・安全の確保の仕方やマナーなどの多様な関わり方を実践するための事項を理解している。 ・ゴルフの多様な楽しさや喜びを深く味わうための技能を身に付けている。 ・他者と学び合う場面で、基本的な技の見本や改善のポイントを身体及び言葉などで他者に表現できる。 ・危機回避の際の行動及び事故発生時の応急手当ができる。 ・体力や技能の程度、性別や目的、障害の有無など様々な違いを超えて、ゴルフを楽しむために調整し合意したマナーを実践できる。 ・競技会などの目的に応じた企画や運営ができる。 【思考・判断・表現】 ・発見した動きの改善点や、効果的な改善策について、活動場面で判断し仲間に伝えている。 ・練習などを行う場面で、グループや自己の活動を振り返り、よりよいマナーや行為について提案している。 ・体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともにスポーツⅡを楽しむための調整の仕方を見付けている。 ・ゴルフを行う際の参加者に応じた効果的な体力の高め方を計画したり、自然環境下で危機回避及び緊急時の対応方法についてのよりよい改善点を指摘したりしている。 ・ゴルフの推進及び発展に向けた視点から、自他の「する、みる、支える、知る」などの多様な将来の関わり方について、自他の考えたことを踏まえ、理由を添えて説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・公正、協力、責任などのゴルフの持続可能性及び規範を遵守する社会の創造に寄与する学習に意欲をもっている。 ・多様性・共生などのスポーツを通した共生社会の実現に寄与する学習に意欲をもっている。 ・地域への参画や仲間づくりなどのスポーツを推進及び発展するためのスポーツの価値を高める学習に意欲をもっている。	
三年(実践力養成期)	二学期		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三年(実践力養成期)	三学期															

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	ゴルフの推進の及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付けている。	・スキルテスト ・コースラウンド内容、結果分析
思考・判断・表現	ゴルフにおける自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養っている。	・教え合いの内容 ・練習への取り組み方
主体的に学習に取り組む態度	ゴルフの学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養っている。	・グループ活動への取り組み方 ・準備・片付けへの取り組み方

使用教科書		副教材等	アクティブスポーツ（大修館書店）
学習の到達目標	体育の見方・考え方を働きさせ、課題を見出し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育成する。		

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	剣道・柔道の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキルテストの結果</li> <li>・試合の結果分析</li> </ul>
思考・判断・表現	剣道・柔道における自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキルテストの内容</li> <li>・グループ活動への取り組み方</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	剣道・柔道の学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教え合いの状況</li> <li>・準備、片付への取り組み方</li> </ul>

使用教科書		副教材等	アクティブスポーツ (大修館書店)
学習の到達目標	体育の見方・考え方を働きかせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育成する。		

学期	月	単元名	基礎力				思考力				実践力				活動内容・評価規準	
			力換算 思考・ 礼儀 基礎人間 力	と思想 る・ 実践 への 知材 能	コミュニケーション 能力	情報収集力	力想像力 ・ 未来 予測 する る	課題を 発見する る	力客観的 に認物 見る	論理的 的思考 る	シカ ングー ーク 分析力 リテラ イー <sup>ク</sup> 批判的 な思 考	創造する る力	情報 發信力	課題を 解決する る力	設 未来 を切り 拓く アリ ア	主体的 な行 動力
二年（基礎力養成期）	4	ダンス														【知識・技能】 ・ダンスに関連して高まる体力やその高め方、学習する運動に関する行い方やその学び方、運動を他者と学び合う際の動きや改善のポイントの示し方を理解する。 ・交流や発表の仕方、仲間と継続的に活動するための調整の仕方を理解している。 ・交流会や発表会などにおける参加者の募集、運営方法や審査方法、初步的な指導法、様々な環境下で実践する際の健康・安全の確保の仕方やマナーなどの多様な関わり方を実践するための事項を理解する。 ・ダンスの多様な楽しさや喜びを深く味わうための技能を身に付けている。 ・他者と学び合う場面で、基本的な技の見本や改善のポイントを身体及び言語で他者に表現できている。 ・危機回避の際の行動及び事故発生時の応急手当ができる。 ・体力や技能の程度、性別や目的、障害の有無など様々な違いを超えて、スポーツを楽しむために調整し合意したマナーを実践できる。 ・交流会や発表会などの目的に応じた企画や運営ができる。
	5															
	6															
	7															
二年（思考力養成期）	9		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【思考・判断・表現】 ・発見した動きの改善点や、効果的な改善策について、活動場面で判断し仲間に伝えている。 ・映像や記録など客観的なデータから、動きの改善点の妥当性やより効果的な改善策について分析したことを、根拠を示し伝えている。 ・仲間との話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付け、仲間に伝えている。 ・体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともにダンスを楽しむための活動の調整の仕方を見付けている。 ・ダンスを行なう際の参加者に応じた効果的な体力の高め方を計画したり、自然環境下で危機回避及び緊急時の対応方法についてのよりよい改善点を指摘したりしている。 ・多様な参加者とともに運動するための調整の仕方や試合などの運営方法等を提案している。 ・スポーツの推進及び発展に向けた視点から自他の「する、みる、支える、知る」などの多様な将来の関わり方にについて、自他の考えたことを踏まえ、理由を添えて説明している。
	10		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	11		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	12		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
一年（実践力養成期）	1															【主体的に学習に取り組む態度】 ・生涯にわたってスポーツを実践していく際の公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高めている。 ・スポーツの推進及び発展に寄与する自己の姿勢や他者、地域社会との関わり方などのスポーツの価値を高めることに主体的に取り組んでいる。 ・公正、協力、責任などのスポーツの持続可能性及び規範を遵守する社会の創造に寄与する学習に意欲をもっている。
	2															
	3															

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	ダンスの推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付けている。	・スキルテストの結果 ・発表かの結果分析
思考・判断・表現	ダンスにおける自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養っている。	・スキルテストの内容 ・グループ活動への取り組み方
主体的に学習に取り組む態度	ダンスの学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養っている。	・教え合いの状況 ・準備、片付への取り組み方

使用教科書		副教材等	アクティブラーニング (大修館書店)
学習の到達目標	体育の見方・考え方を働きかせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育成する。		

学 期	月	単元名	基礎力				思考力				実践力				活動内容・評価規準
			力挨拶・礼儀	と思考する学実践の「知識・技能」や根柢人間	コミュニケーション能力	情報収集力	力想像力・未来を予測する力	課題を見つめる力	力客観的・認物事を見つめる力	論理的思考力	情報分析力(クレーティカルシンキング)	創造する力	課題を解決する力	設未来計画力	主体的な行動力
一・二・三年(基礎力養成期)	4 5 6 7														
一・二・三年(思考力養成期)	9 10 11 12	スポーツI・II・III専門種目を選択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一・二・三年(実践力養成期)	1 2 3														

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	スポーツI・II・IIIの推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付けています。	・期末考査、学年末考査 ・試合の結果分析
思考・判断・表現	スポーツI・II・IIIにおける自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養っている。	・期末考査、学年末考査の記入状況 ・グループ活動への取り組み方
主体的に学習に取り組む態度	スポーツI・II・IIIの学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養っている。	・教え合いの状況 ・準備、片付への取り組み方

使用教科書		副教材等	アクティブスポーツ (大修館書店)
学習の到達目標	体育の見方・考え方を働きさせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育成する。		

学期	月	単元名	基礎力				思考力				実践力				活動内容・評価規準	
			力挨拶・礼儀(基礎人間)	と思考・学実践の(知材料や根拠)	コミュニケーション能力	情報収集力	力想像力・未来を予測する	課題を見つめる	力客観的・認物的見つめる	論理的思考	情報分析力	創造する力	課題を解決する力	設計力	主的な行動力	
一年(基礎力養成期) 一学期	4 5 6 7	スポーツV 県高校総体視察研修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・各種スポーツの競戦を通してスポーツを推進及び発展するための事項を理解する。 ・危機回避の際の行動及び事故発生時の応急手当ができる。 ・競技会や記録会などの目的に応じた企画や運営ができる。 【思考・判断・表現】 ・映像や記録など客観的なデータから、動きの改善点の妥当性やより効果的な改善策について分析したこと、根拠を示して伝えている。 ・仲間で分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて、自分の活動を振り返っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・多様性・共生などのスポーツを通した共生社会の実現に寄与する学習に意欲をもっている。 ・地域への参画や仲間づくりなどのスポーツを推進及び発展するためのスポーツの価値を高める学習に意欲をもっている。
一年(思考力養成期) 二学期	9 10 11 12	スポーツV サイクリング キャンプ スケート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・スポーツVを多様に実践するための事項を理解している。 ・スポーツVを通してスポーツを推進及び発展するための事項を理解している。 ・スポーツVの多様な楽しさや喜びを深く味わうための技能や野外の運動に関する各種技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・発見した動きの改善点や、効果的な改善策について、活動場面で判断し仲間に伝えている。 ・自然の中で活動する場面で、よりよいマナーや行為について、自己的活動を振り返っている。 ・運動やスポーツを継続したり、地域へ参画したりするための条件や支援の在り方など、社会的課題に向けた改善策を提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・公正、協力、責任などのスポーツの持続可能性及び規範を遵守する社会の創造に寄与する学習意欲をもっている。
三学期	1 2 3															

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	自然との関わりの深い野外の運動の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付けています。	・レポートの評価 ・活動内容の観察
思考・判断・表現	自然との関わりの深い野外の運動における自他や社会の課題を発見し、思考判断するとともに、他者に伝える力を養う。	・レポートの内容 ・グループ活動への取り組み方
主体的に学習に取り組む態度	自然との関わりの深い野外の運動の学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養っている。	・グループ活動へ取り組む姿勢 ・準備、片付けへの取り組み方

使用教科書		副教材等	アクティブスポーツ（大修館書店）
学習の到達目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育成する。		

学年	単元名	基礎力			思考力			実践力			活動内容・評価規準						
		力の授受・礼儀(基礎人間)	どう思ふ・学ぶ(基礎知識)	コミュニケーション能力	情報収集力	力想像力・未来を予測する力	課題を見つめる力	力客観的・物語り事を見つめる力	論理的思考力	情報分析力(データ・批判的思考)	創造する力	情報発信力	課題を解決する力	設未来力を切り拓く力	主体的な行動力	人協働力(ムワーカ)	
二・三年(基礎力養成期)	一学期	4 5 6 7	スポーツV 県高校総体視察研修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・各種スポーツの観戦を通してスポーツを推進及び発展するための事項を理解する。 ・危機回避の際の行動及び事故発生時の応急手当ができる。 ・競技会や記録会などの目的に応じた企画や運営ができる。 【思考・判断・表現】 ・映像や記録など客観的なデータから、動きの改善点の妥当性やより効果的な改善策について分析したこと、根拠を示して伝えている。 ・仲間で分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて、自己の活動を振り返っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・多様性・共生などのスポーツを通じた共生社会の実現に寄与する学習に意欲を持っている。 ・地域への参画や仲間づくりなどのスポーツを推進及び発展するためのスポーツの価値を高める学習に意欲をもっている。	
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・スポーツVを多様に実践するための事項を理解している。 ・スポーツVを通してスポーツを推進及び発展するための事項を理解している。 ・スポーツVの多様な楽しさや喜びを深く味わうための技能や野外の運動に関する各種技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自然の中で活動する場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 ・仲間との話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見分け、仲間に伝えている。 ・運動やスポーツを継続したり、地域へ参画したりするための条件や支援の在り方など、社会的課題に向けた改善策を提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地域への参画や仲間づくりなどのスポーツを推進及び発展するためのスポーツの価値を高める学習に意欲をもっている。	
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・スポーツVを多様に実践するための事項を理解している。 ・スポーツVを通してスポーツを推進及び発展するための事項を理解している。 ・スポーツVの多様な楽しさや喜びを深く味わうための技能や野外の運動に関する各種技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自然の中で活動する場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 ・仲間との話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見分け、仲間に伝えている。 ・運動やスポーツを継続したり、地域へ参画したりするための条件や支援の在り方など、社会的課題に向けた改善策を提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地域への参画や仲間づくりなどのスポーツを推進及び発展するためのスポーツの価値を高める学習に意欲をもっている。	
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・スポーツVを多様に実践するための事項を理解している。 ・スポーツVを通してスポーツを推進及び発展するための事項を理解している。 ・スポーツVの多様な楽しさや喜びを深く味わうための技能や野外の運動に関する各種技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自然の中で活動する場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 ・仲間との話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見分け、仲間に伝えている。 ・運動やスポーツを継続したり、地域へ参画したりするための条件や支援の在り方など、社会的課題に向けた改善策を提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地域への参画や仲間づくりなどのスポーツを推進及び発展するためのスポーツの価値を高める学習に意欲をもっている。	
二・三年(思考力養成期)	二学期	9 10 11 12	スポーツV (2年) キャンプ 登山 (3年) 野外炊飯 水辺活動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・スポーツVを多様に実践するための事項を理解している。 ・スポーツVを通してスポーツを推進及び発展するための事項を理解している。 ・スポーツVの多様な楽しさや喜びを深く味わうための技能や野外の運動に関する各種技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自然の中で活動する場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 ・仲間との話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見分け、仲間に伝えている。 ・運動やスポーツを継続したり、地域へ参画したりするための条件や支援の在り方など、社会的課題に向けた改善策を提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地域への参画や仲間づくりなどのスポーツを推進及び発展するためのスポーツの価値を高める学習に意欲をもっている。	
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・スポーツVを多様に実践するための事項を理解している。 ・スポーツVを通してスポーツを推進及び発展するための事項を理解している。 ・スポーツVの多様な楽しさや喜びを深く味わうための技能や野外の運動に関する各種技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自然の中で活動する場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 ・仲間との話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見分け、仲間に伝えている。 ・運動やスポーツを継続したり、地域へ参画したりするための条件や支援の在り方など、社会的課題に向けた改善策を提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地域への参画や仲間づくりなどのスポーツを推進及び発展するためのスポーツの価値を高める学習に意欲をもっている。	
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・スポーツVを多様に実践するための事項を理解している。 ・スポーツVを通してスポーツを推進及び発展するための事項を理解している。 ・スポーツVの多様な楽しさや喜びを深く味わうための技能や野外の運動に関する各種技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自然の中で活動する場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 ・仲間との話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見分け、仲間に伝えている。 ・運動やスポーツを継続したり、地域へ参画したりするための条件や支援の在り方など、社会的課題に向けた改善策を提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地域への参画や仲間づくりなどのスポーツを推進及び発展するためのスポーツの価値を高める学習に意欲をもっている。	
三学期	三学期	1 2 3		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・スポーツVを多様に実践するための事項を理解している。 ・スポーツVを通してスポーツを推進及び発展するための事項を理解している。 ・スポーツVの多様な楽しさや喜びを深く味わうための技能や野外の運動に関する各種技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自然の中で活動する場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 ・仲間との話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見分け、仲間に伝えている。 ・運動やスポーツを継続したり、地域へ参画したりするための条件や支援の在り方など、社会的課題に向けた改善策を提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地域への参画や仲間づくりなどのスポーツを推進及び発展するためのスポーツの価値を高める学習に意欲をもっている。

評価の観点内容		評価方法
知識・技能	自然との関わりの深い野外の運動の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>レポートの評価</li> <li>活動内容の観察</li> </ul>
思考・判断・表現	自然との関わりの深い野外の運動における自他や社会の課題を発見し、思考判断するとともに、他者に伝える力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>レポートの内容</li> <li>グループ活動への取り組み方</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	自然との関わりの深い野外の運動の学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ活動へ取り組む姿勢</li> <li>準備、片付けへの取り組み方</li> </ul>

使用教科書		副教材等	アクティブスポーツ (大修館書店)
学習の到達目標	体育の見方・考え方を働きかせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育成する。		

学 期	月	単元名	基礎力			思考力			実践力			活動内容・評価規準					
			力挨拶・礼儀(基礎人間)	思考する・実力践(h材料や根拠)	コミュニケーション能力	情報収集力	力想像力・未来を予測する	課題を発見する力	力客観的に物事を見つめる	論理的思考	情報分析力(ングレーディング)	創造する力	情報発信力	課題を解決する力	設未来力を切り拓くキャリア	主体的な行動力	協働「ムワーク」
一年(基礎力養成期)	4	スポーツVI 体つくり運動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・スポーツVIを多様に実践するための事項を理解している。 ・スポーツVIを通してスポーツを推進及び発展するための事項を理解している。 ・スポーツVIを多様に実践するための運動の行い方を身に付けている。 ・仲間と学び合う場面で、動きの見本や効果的な行い方のポイントを身体及び言語で他者に表現できる。 【思考・判断・表現】 ・発見した動きの改善点や、効果的な改善策について、活動場面で判断し仲間に伝えている。 ・仲間との話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付け、仲間に伝えている。 ・多様な参加者と共に運動するための調整の仕方や運営方法等を提案している。 ・運動やスポーツを継続したり、地域へ参画したりするための条件や支援の在り方など、社会的課題に向けた改善策を提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・協力、責任などのスポーツの持続可能性及び規範を遵守する社会の創造に寄与する学習に意欲をもっている。
	5 6 7 9		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・スポーツVIを多様に実践するための事項を理解している。 ・スポーツVIを通してスポーツを推進及び発展するための事項を理解している。 ・スポーツVIを多様に実践するための運動の行い方を身に付けている。 ・仲間と学び合う場面で、動きの見本や効果的な行い方のポイントを身体及び言語で他者に表現できる。 【思考・判断・表現】 ・発見した動きの改善点や、効果的な改善策について、活動場面で判断し仲間に伝えている。 ・仲間との話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付け、仲間に伝えている。 ・多様な参加者と共に運動するための調整の仕方や運営方法等を提案している。 ・運動やスポーツを継続したり、地域へ参画したりするための条件や支援の在り方など、社会的課題に向けた改善策を提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・協力、責任などのスポーツの持続可能性及び規範を遵守する社会の創造に寄与する学習に意欲をもっている。
二学期	10 11 12																
三学期																	

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	体つくり運動の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付けている。	・スキルテストの評価 ・発表の評価
思考・判断・表現	体つくり運動における自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養っている。	・練習の進め方の観察 ・グループ活動への取り組み方
主体的に学習に取り組む態度	体つくり運動の学習に主体的に取り組むとともに、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養う。	・教え合いへの取り組み方 ・発表までの進め方の観察 ・準備、片付けへの取り組み方

使用教科書		副教材等	アクティブラーニング (大修館書店)
学習の到達目標	体育の見方・考え方を働きかせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育成する。		

学 期	月	単元名	基礎力				思考力				実践力				活動内容・評価規準	
			力接拶 ・礼儀 (基礎人間 性)	思考・ 学力残 の知材 料や根 據)	コ ミニ シ ー シ ョ ン 能 力	情報 収集 力	力想像 力・未 来を予 測する 力	課題を 発見す る力	力客観的 に物事 を見つめ る	論理的 思考力	情報分析 力(タ クニ ク) リテ ル リ シ ー シ ョ ン 能 力	創造 する力	情報 発信 力	課題を解 決する力	設 計 力 を切 り拓く 力	主体的 な行 動力
二・三年 (実践力養成期)	4 5 6 7	スポーツVI 体つくり運動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・スポーツVIを多様に実践するための事項を理解している。 ・スポーツVIを通してスポーツを推進及び発展するための事項を理解している。 ・スポーツVIを多様に実践するための運動の行い方を身に付けている。 ・危機回避の際の行動及び事故発生時の応急手当ができる。 ・体力の程度、性別や目的、障害の有無など様々な違いを超えて、スポーツを楽しむために調整し合意したマナーを実践できる。 【思考・判断・表現】 ・映像や記録など客観的なデータから、動きの改善点の妥当性やより効果的な改善策について分析したことを、根拠を示し伝えている。 ・運動やスポーツを継続したり、地域へ参画したりするための条件や支援の在り方など、社会的課題に向けた改善策を提案している。 ・スポーツの推進及び発展に向けた視点から自他の「する、みる、支える、知る」などの多様な将来の関わり方にについて、自他の考えたことを踏まえ、理由を添えて説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地域への参画や仲間づくりなどのスポーツを推進及び発展するためのスポーツの価値を高める学習に意欲をもっている。
	9															
二 学 期	10 11 12															
三 学 期	1 2 3															

		評価の観点内容	評価方法
知識・技能		体つくり運動の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付けている。	・スキルテストの評価 ・発表の評価
思考・判断・表現		体つくり運動における自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養っている。	・練習の進め方の観察 ・グループ活動への取り組み方
主体的に学習に取り組む態度		体つくり運動の学習に主体的に取り組むとともに、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養っている。	・教え合いへの取り組み方 ・発表までの進め方の観察 ・準備、片付けへの取り組み方

使用教科書		副教材等	アクティブスポーツ (大修館書店)
学習の到達目標	体育の見方・考え方を働きかせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育成する。		

学 期	月	単元名	基礎力				思考力				実践力				活動内容・評価規準		
			力抜 き ・ 礼 儀 （ 基 礎 人 間 ）	と 思 考 る （ 実 力 と 知 材 料 ） や 根 據 能 力	コ ミ ニ ケ ー シ ョ ン 能 力	情 報 収 集 力	力 想 像 力 ・ 未 來 を 予 測 す る	課 題 を 発 見 す る 力	力 客 觀 的 に 物 知 事 を 見 つ め る	論 理 的 の 思 考 力	情 報 分 析 力 （ シ グ ニ ク リ テ イ ー カ ル 判 決 シ ン キ 能 力	創 造 す る 力	情 報 發 信 力	課 題 を 解 決 す る 力	設 計 未 來 力 を 切 り 拓 く キ ャ リ ア	主 体 的 な 行 動 力	協 働 （ ム ー ワ ー ク ）
一年 （基礎力養成期）	4 5 6 7																
一年 （思考力養成期）	9 10 11 12	スポーツの多様な理論や実践に関する課題研究	○	○	○	○		○	○	○			○	○	○	○	【知識・技能】 ・「スポーツ概論」から「スポーツVI」までの科目的学習を総合的に活用し、自らが課題を設定し探究している。  【思考・判断・表現】 ・スポーツを推進及び発展していく上で課題を発見し、文化的、社会的、経済的側面など多角的な視点から、自己や社会の課題の解決に向けて思考し判断するとともに、主体的、合理的、計画的な解決に向けた自らの考えを他者に筋道を立て、論理的に伝えている。  【主体的に学習に取り組む態度】 ・スポーツに関する課題研究に主体的に取り組んでいる。
一年 （実践力養成期）	1 2 3																

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けている。	・発表の内容評価 ・レポート評価
思考・判断・表現	スポーツの推進及び発展に必要な自己や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養っている。	・レポートの内容 ・プレゼンテーションへの取り組み方
主体的に学習に取り組む態度	生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与するための課題研究に主体的に取り組む態度を養っている。	・グループ活動への取り組み方 ・課題研究の進め方

使用教科書		副教材等	アクティビズムスポーツ (大修館書店)
学習の到達目標	体育の見方・考え方を働きかせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育成する。		

学 期	月	単元名	基礎力			思考力			実践力			活動内容・評価規準				
			力挨拶 ・礼儀 （基礎人間 性）	思考 する・実 力強 いの 知識） や根 據 能 力	コ ミ ニ ケ シ ョ ン 能 力	情報 収集 力	力想 像 力・未 来 を予 測 す る 力	課 題 を 発 見 す る 力	力客 観 的 に 認 物 知 事 を 見 つ め る 力	論 理 的 思 考 力	情 報 情 報 分 析 力 （シ ング リ ー ジ ン ）	創 造 す る 力	情 報 發 信 力	課 題 を 解 決 す る 力	設 計 未 來 力 を 切 り 拓 く キ ャ リ ア	（ 協 力 ・ ム ワ ー ク ）
二・三年 (基礎力養成期)	4 5 6 7															
二・三年 (思考力養成期)	9 10 11 12	スポーツの多様な理論 や実践に関する課題研究	○	○	○	○		○	○	○			○	○	○	【知識・技能】 ・「スポーツ概論」から「スポーツVI」までの科目的学習を総合的に活用し、自らが課題を設定し探究している。  【思考・判断・表現】 ・スポーツを推進及び発展していく上で の課題を発見し、文化的、社会的、経済的側面など多角的な視点から、自他や社会の課題の解決に向けて思考し判断する とともに、主体的、合理的、計画的な解 決に向けた自らの考えを他者に筋道を立 て、論理的に伝えている。  【主体的に学習に取り組む態度】 ・スポーツに関する課題研究に主体的に 取り組んでいる。
二・三年 (実践力養成期)	1 2 3															

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について理解する とともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けている。	・発表の内容評価 ・レポート評価
思考・判断・表現	スポーツの推進及び発展に必要な自他や社会の課題を発見し、思考し判断 とともに、他者に伝える力を養っている。	・レポートの内容 ・プレゼンテーションへの取り組み方
主体的に学習に取り組む態度	生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与するための課題研究に主体的に 取り組む態度を養っている。	・グループ活動への取り組み方 ・課題研究の進め方

使用教科書	フードデザイン Food Changes LIFE (教育図書)	副教材等	新版 基礎から学ぶビジュアルクッキング (教育図書), フードデザインノート (教育図書)
学習の到達目標	家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働きかせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、食生活を総合的にデザインするとともに食育を推進し、食生活の充実向上を担う職業人として必要な資質・能力を育成する。		

評価の観点内容		評価方法
知識・技能	栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどに関する知識を体系的に理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	知識や技能の習得を確認するテスト
思考・判断・表現	食生活の現状から食生活全般に関する課題を見出し思考を深め、食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	ワークシート、レポート課題、グループワーク、実習状況、思考・判断・表現を確認するテスト
主体的に学習に取り組む態度	食生活に関する諸問題に心をもち自ら学び、食育の推進に向けて、積極的に取り組もうとする態度を身に付けている。	ワークシート、レポート課題、グループワークでの態度及び取り組み状況

使用教科書	フードデザイン Food Changes LIFE (教育図書)	副教材等	新版 基礎から学ぶビジュアルクッキング (教育図書) , フードデザインノート (教育図書) ライフデザイン 資料+成分表 + I C T (実教出版)
学習の到達目標	家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働きかせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通じて、食生活を総合的にデザインするとともに食育を推進し、食生活の充実向上を担う職業人として必要な資質・能力を育成する。		

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどに関する知識を体系的に理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	単元ごとの小テスト
思考・判断・表現	食生活の現状から食生活全般に関する課題を見出し思考を深め、食生活の実向向上に担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	ワークシート、レポート課題、グループワーク、実習状況、単元ごとの小テスト
主体的に学習に取り組む態度	食生活に関する諸問題に关心をもち自ら学び、食育の推進に向けて、積極的に取り組もうとする態度を身に付けている。	ワークシート、レポート課題、グループワークでの態度及び取り組み状況